

令和元年度

# 事業報告書

社会福祉法人

佐倉市社会福祉協議会



## 目 次

総括	1
1 社会福祉事業	
(1) 法人運営	
ア 組織の運営	3
イ 福祉功労者表彰	7
ウ 組織体制基盤の強化	9
エ 会員募集	11
オ 災害時対応	12
カ 終活支援	13
(2) 地域福祉ネットワーク	
ア 佐倉市地域福祉活動計画の推進・策定	14
イ 地区社会福祉協議会活動の推進	17
ウ 団体活動支援・連携	20
エ 民生委員・児童委員関連業務	24
オ 元気高齢者の活躍サポート事業	25
(3) ボランティアセンター	
ア ボランティア活動の普及・推進	27
イ 佐倉市ボランティア連絡協議会の活動支援	31
ウ 福祉教育推進事業	31
(4) 企画広報	
ア 広報啓発事業	32
(5) 受託事業	
ア 声の広報等発行事業	33
イ 障害について学ぶ市民講座	33
ウ 生活福祉資金貸付事業	35
エ 日常生活自立支援事業	37
オ 成年後見支援センター	39
カ 生活困窮者自立支援事業	41
キ 佐倉地域包括支援センター	45
ク 介護人材確保対策事業	49
(6) 善意銀行	
ア 金銭、物品の預託、払い出し	51
イ 小口貸付事業	51
ウ フードドライブへの協力	51

(7) 基金	
ア 福祉基金	5 2
イ 菊地久治勉学奨励基金	5 2
ウ 元気に育て子ども基金	5 2
エ 稲垣成こ勉学奨励基金	5 2
(8) 在宅福祉	
ア ふれあい・いきいきサロン事業	5 3
イ ふれあい型食事サービス事業	5 3
ウ おもちゃ図書館	5 4
エ 車イス貸出事業	5 5
オ 菊地久治奨学福祉事業	5 6
カ 法人後見事業	5 8
キ 移動サービス事業	5 9
ク 生活困窮世帯子ども支援事業	6 1
(9) 共同募金配分事業	
ア 歳末たすけあい運動	6 2
イ 児童福祉事業	6 3
(10) 共同募金事業への協力	6 4
(11) 福祉総合相談事業	6 6
(12) 居宅介護	
ア 障害福祉サービス事業	6 9
イ 訪問介護員派遣事業	6 9
ウ 相談支援事業	7 0
(13) 介護保険	
ア 訪問介護事業	7 1
イ 居宅介護支援事業	7 4
2 公益事業	
(1) 指定管理事業	
ア 西部地域福祉センターの管理運営	7 6
3 収益事業	
(1) 福祉売店の経営	8 0
(2) 手数料の収入	8 0
○ 役員・評議員名簿	8 2

## 令和元年度事業報告（総括）

令和元年度は、5月に「平成」から「令和」へと新たな時代が幕を開け、6月には、8年の長きにわたり本会を牽引された左奈田雄一会長の退任により、長谷川大美会長が誕生しました。さらに、社会福祉法改正後、初めてとなる役員改選を行い、新会長とともに新たな執行体制による「令和」への船出となりました。

しかし、令和のスタートはけっして穏やかなものではなく、9月には台風15号の激しい風雨により、長期間の停電や多くの家屋で屋根が破損するなど県内全域に大きな被害をもたらしました。また、10月には集中豪雨により市内各所で浸水や土砂崩れが発生し、多くの市民が被災しました。

こうした中で佐倉市社会福祉協議会としては、初めて本格的な「災害ボランティアセンター」を設置しました。市民を中心とした多くのボランティアの方々に活動していただくとともに、本年度から立ち上げた「災害ボランティアセンターネットワーク」の各団体の皆様をはじめ、様々な方々からご支援をいただいて被災された方を支援して参りました。

また、1月以降は新型コロナウイルス感染というこれまでに経験のない事態が国内に広がり、感染拡大防止のため、年度終盤の事業や地区社協活動を大幅に自粛することとなりました。外出自粛などで経済活動が停滞する中、収入減少に苦しむ方々を生活福祉資金貸付の特例貸付で支える役割も社協は果たして参りました。

めまぐるしい一年間を振り返ると、豪雨災害やコロナ禍で多くの事業や活動が実施できませんでしたが、被災者支援や緊急事態への対応を通じて、どのような状況でも対応できるまちづくりが必要であると感じました。公助・自助と併せて、隣人同士の助けあい“共助”のあふれる「地域共生社会」の実現を目指す社会福祉協議会の存在意義を、あらためて認識いたしました。

「誰もが住み慣れた地域で、その人らしく生きがいをもって暮らし、ともに支えあい、助けあい、そしてつながりあえる社会を目指す」この理念をつねに持ち続けて、日々努力を重ねて参りました。

## 【重点実施事項】

### 1. 第5次佐倉市地域福祉活動計画（ともに歩むふくしプランⅢ）の中間評価の実施と評価に基づくさらなる推進

ともに歩むふくしプランⅢは、前半3年間の取り組みの中間評価を行いました。「支えあい活動」の分野では、地区社協による「支えあいサービス」が次々に立ち上がり、制度の狭間にいる対象者のニーズを、地域住民のパワーで解決していく環境が整ってきました。また、「生活困窮者支援」の分野でも、学習支援活動や子ども食堂の取り組みが進むなど、地域の状況に根ざした活動が展開され始めています。反面、「災害時要援護者支援」の分野では、社協としてどのような立場で、誰と連携し、どのような手法で取り組むべきかを探り続けました。こうした推進状況を踏まえ、市社協及び地区社協による独自の評価に加えて、圏域ネットワーク会議にて関係団体による第三者評価も加えて中間評価報告を取りまとめました。計画最終年度に向けては、対象者の重複が想定される「支えあいサービス」や「生活困窮者支援」と連動した取り組みも必要と考えます。また、次年度から始まる第6次計画策定へも引き継いで参ります。

### 2. 地域共生社会の実現に向けた市社協と地区社協による新たな事業の検討及び実施

敬老事業の廃止に伴い、佐倉市からの新たな事業提案（新しい敬老事業、高齢者見守り事業）に対して、市社協や地区社協で協議を重ねて、社協側としての意見を述べ、さらに提案をまとめて市に提言して参りました。両事業ともに意見集約や事業の再構築のため年度内の実施とはなりませんでしたが、次年度以降の佐倉市からの新たな事業化に期待します。

### 3. 新たな基金（稲垣基金）の創設による終末ケア・終活支援事業の実施

稲垣基金を活用して「心の遺言ノート」を1,000部作成し、事務局にて販売を開始するとともに、福祉功労者表彰式にて受賞された方々に記念品として配布しました。また、同表彰式にて「終末の備え、終活について—より良く生きる—」をテーマに、終活（人生を終える準備）の必要性や心の遺言ノートの活用方法などについて講演会を行いました。

### 4. 安定した法人運営のための財源確保

会員募集は厳しい状況が続いていますが、会費の役割や活用方法、効果等をもっと知ってもらうために、自治会・町内会の方々に直接お目にかかってご説明することを積み重ねて参りました。ご理解をいただき、社協活動の必要性を再認識してくださる方もいらっしゃることから、こうした啓発活動が今後も重要であると認識しました。

以下、本年度の各事業の概要を報告します。

## 1 社会福祉事業

### (1) 法人運営

#### ア 組織の運営

- ・市町村社会福祉協議会の法的根拠と社会福祉事業について

市町村社会福祉協議会は、社会福祉法第109条(昭和26年3月29日法律第45号)に規定された社会福祉法人です。この法律は、社会福祉を目的とする事業の全分野における共通的基本事項を定め、社会福祉を目的とする他の法律と相まって、福祉サービスの利用者の利益の保護及び地域における社会福祉(「地域福祉」という。)の推進を図るとともに、社会福祉事業の公明かつ適正な実施の確保及び社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図り、もって社会福祉の増進に資することを目的としたものです(法第1条)。

- ・市町村社会福祉協議会の事業(法第109条抜粋)

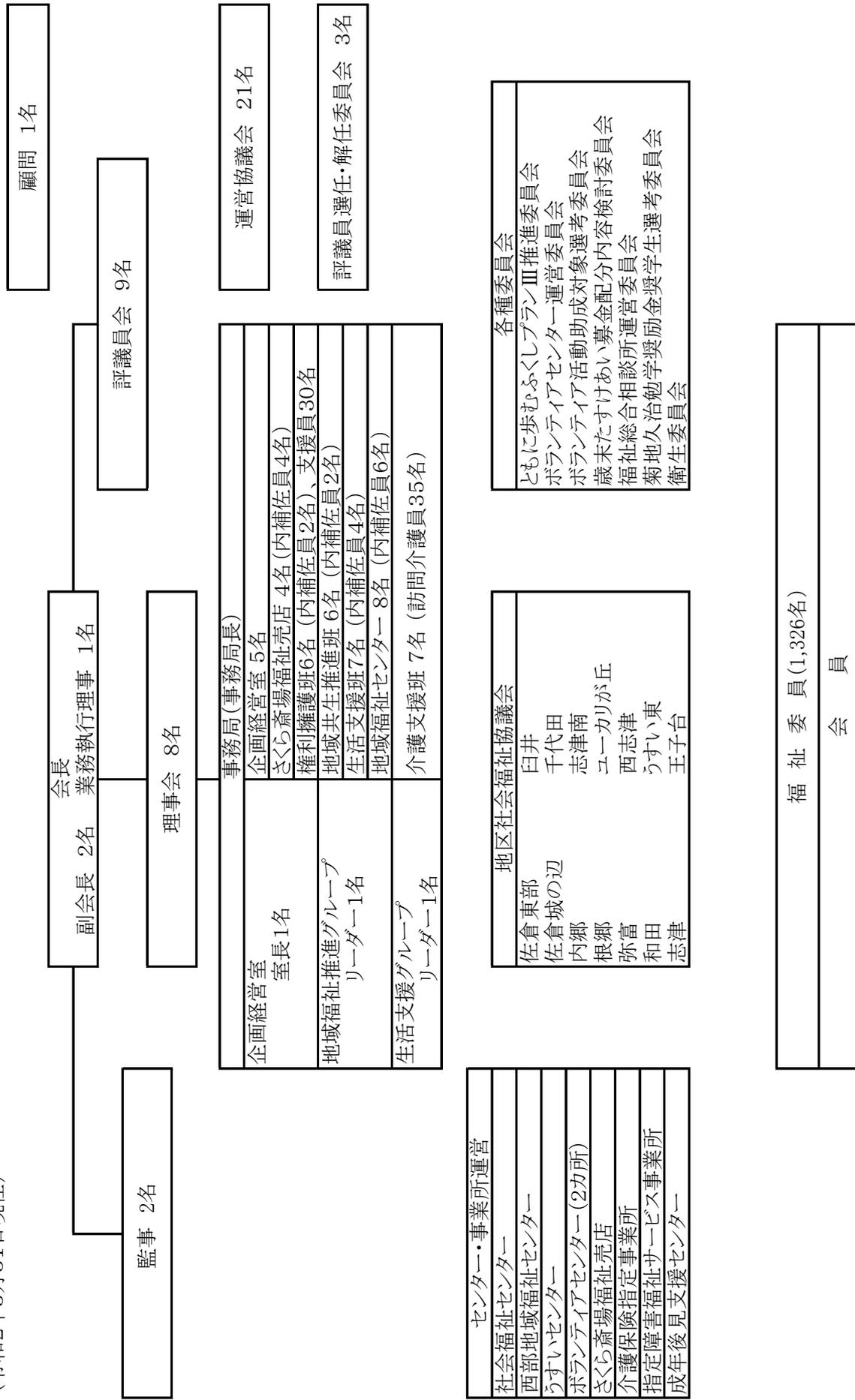
- ①社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
- ②社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助
- ③社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成
- ④前3号に掲げる事業のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業



佐倉市社会福祉協議会マスコットキャラクター

“ふうりっぷ”

・社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会の組織  
(令和2年3月31日現在)



## (ア) 理事会の開催

回数	開催日時	会場	出席者	上程議案
第1回	5月29日(水) 午後1時30分～	2階会議室	8名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業報告の承認</li> <li>・平成30年度資金収支決算の承認</li> <li>・補欠評議員選任候補者の推薦</li> <li>・評議員選任・解任委員会の招集</li> <li>・任期満了に伴う次期理事選任候補者の承認</li> <li>・任期満了に伴う次期監事選任候補者の承認</li> <li>・定時評議員会の招集</li> <li>・「元気高齢者の活躍サポート事業」補助金交付申請</li> </ul>
第2回	6月21日(金) 午後1時30分～	2階会議室	8名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長の選任</li> <li>・副会長の選任</li> <li>・業務執行理事の選任</li> <li>・評議員選任・解任委員会委員の選任</li> <li>・顧問の選任</li> </ul>
第3回	7月19日(金) 午前10時～	2階会議室	8名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定款の変更</li> <li>・令和元年度事業計画の変更の承認</li> <li>・令和元年度資金収支第1次補正予算の承認</li> <li>・評議員選任候補者の推薦</li> <li>・評議員選任・解任委員会の招集</li> <li>・評議員会の招集</li> </ul>
第4回	9月20日(金) 午後1時30分～	2階会議室	7名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度被表彰者の選定</li> <li>・善意銀行規程の一部改正</li> </ul>
第5回	1月31日(金) 午後1時30分～	2階会議室	8名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局規程の一部改正</li> <li>・管理職職員の任命</li> </ul>
第6回	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定款第38条第3項に基づき書面により決議を行う	—	8名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度事業計画の承認</li> <li>・令和2年度資金収支予算の承認</li> <li>・令和元年度資金収支第2次補正予算の承認</li> <li>・経理規定の一部改正</li> <li>・福祉総合相談所設置及び運営規程の一部改正</li> <li>・ボランティア活動助成金交付規程の一部改正</li> <li>・地域福祉センター管理運営規程の一部改正</li> <li>・契約の締結</li> <li>・評議員会決議事項の書面同意の提案</li> </ul>

## (イ) 評議員会の開催

回数	開催日時	会場	出席者	上程議案
第1回 (定時)	6月21日(金) 午前9時30分～	2階会議室	7名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度資金収支決算の承認</li> <li>・理事・監事の選任</li> </ul> 報告事項:平成30年度事業報告
第2回	8月2日(金) 午後1時30分～	2階会議室	9名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定款の変更</li> <li>・令和元年度事業計画の変更の承認</li> <li>・令和元年度資金収支第1次補正予算の承認</li> </ul>

第3回	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定款第16条第5項に基づき書面により決議を行う	—	9名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度事業計画の承認</li> <li>・令和2年度資金収支予算の承認</li> <li>・令和元年度資金収支第2次補正予算の承認</li> <li>・役員及び評議員の報酬等の支給基準の承認</li> </ul>
-----	--	---	----	--

(ウ) 運営協議会の開催

回数	開催日時	会場	出席者	上程議案
—				台風15号・19号及び10月25日豪雨災害による災害ボランティアセンター設置・運営等の被災者支援活動並びに新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を見送る

(エ) 監事による監査(定款第22条に基づく)

実施日	会場	内容
5月17日(金)	2階会議室	平成30年度事業報告、決算

(オ) 内部会計監査(経理規程第72条に基づく)

実施日	会場	内容
6月7日(金)	2階会議室	平成30年1月～3月分会計処理状況
8月6日(火)	2階会議室	平成31年・令和元年度4月～6月分会計処理状況
10月23日(水)	2階会議室	令和元年度7月～9月分会計処理状況
2月17日(月)	2階会議室	令和元年度10月～12月分会計処理状況

## イ 福祉功労者表彰

### 実施内容

社会福祉の発展に功労のあった方々を表彰するとともに、これからの地域福祉のあり方や本会が果たすべき役割の整理と活動の強化につなげることを目的として実施した。

#### (ア) 佐倉市福祉功労者表彰式

日 時	2月15日(土)
会 場	佐倉市社会福祉センター3階中会議室
被表彰者	125個人・団体

#### a 特別功労賞(会長表彰後10年以上)《16名》

稲阪稔、恵下均、恵下幸子、岡野敦、奥田順子、熊谷日出子、齊藤克男、菅原喜美恵、高石惣一郎、高見澤幸子、土谷千穂、友野八重子、平林慶丸、保谷信子、松崎裕美子、宮野柳一郎

(敬称略)

#### b 会長表彰

##### ・役員・評議員・委員(8年以上)《49名》

栗生和明、秋葉優子、浅野秀雄、石田典子、稲垣トモ子、圓谷公照、大川新一、沖村玲子、小野和子、角田昂、片山邦子、加藤順一、金子江、亀田睦美、川上辰子、北澤智佳子、楠鶴与、小泉義昭、斎藤陽一、佐々木賢二、島田昌彦、新谷俊文、水藤晃世、高橋ヒサ子、田仲知代、田中弘幸、堂満憲一、長阪久美子、中台一義、中俣弘子、新野珠実、西原正夫、蜂谷一枝、蜂谷喜美江、蜂谷博子、原田和幸、福島京子、藤井佐知子、藤本さおり、星野光、松原章、三本信彰、村山俊雄、八木方、矢崎聖二、山口昌江、山田淳子、吉田ふみ子、渡邊菊江

(敬称略)

#### c 会長感謝状

##### (a) 多額寄付者

##### 〔個人〕(3万円以上)《10名》

斎藤秀明、立崎定一、立石光夫、中村庄治、中村ふみ子、蜂谷傳、早坂光恵、三浦京子、山本喜代光、湯浅征路

(敬称略)

##### 〔団体〕(10万円以上)《10団体》

憩いの会 佐倉、株式会社京橋千疋屋、京葉環境事業協同組合、佐倉ロータリークラブ、浄土宗西福寺、(株)ディーシーエム、D'ステーション佐倉店、TOTOバスクリエイトUNION、(株)ホソヤコーポレーション、山万グループ※ 山万(株)、ワイエム総合サービス(株) 山万ウイシュトンホテル(株) 光陽(株) (株)ユーカリファーム (福)ユーカリ優都会 ※山万グループは6社連名

(敬称略)

##### (b) 福祉活動功績者

##### 〔個人〕《20名》

相澤敬祥、青柳千恵、秋田静枝、荒井是好、上田睦子、荻巣和江、加瀬恵子、加藤眞知子、喜多美奈子、河野節子、鈴木志途江、清宮由子、高木葉子、高橋孝子、千葉偉固、友崎貴子、長井裕子、中村みどり、増田進、宮内渉

(敬称略)

##### 〔団体〕《1団体》

千葉県立千葉女子高等学校 家政科

(敬称略)

##### 〔個人〕(10年以上)《5名》

大木律子、佐藤仁、瀧寄博、寺田純子、久岡茂輝

##### 〔個人〕(30年以上)《2名》

齋藤三男、島根康堂

(敬称略)

〔個人〕(40年以上)《1名》

立石久夫

(敬称略)

〔団体〕(10年以上)《5団体》

(福)栄寿会 特別養護老人ホーム弥富あさくら、思いやりヘルプサービスそめいの21、  
(福)千手会 佐倉市さくらんぼ園、(福)ひまわりの里、妙経寺

(敬称略)

〔団体〕(20年以上)《1団体》

(福)えのき会 オリオンハウス

〔団体〕(30年以上)《5団体》

岩渕薬品株式会社、臼井ショッピングセンター協同組合、佐原信用金庫 佐倉支店、大昌建設(株)、  
(株)三谷屋綿店

(敬称略)

(イ) 第69回千葉県社会福祉大会

日 時	11月14日(木) 13:00～
会 場	千葉県文化会館大ホール(千葉市)
主 催	千葉県 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会 社会福祉法人千葉県共同募金会

a 千葉県社会福祉協議会会長表彰

○社会福祉施設・団体関係役員功労者《2名》

菊地暁生、田中淳子

(敬称略)

○社会奉仕活動者(団体)感謝《1団体》

デンカポリマー株式会社 佐倉工場

(敬称略)

b 千葉県共同募金会会長表彰

○共同募金奉仕功労者 表彰《2名》

足立元秀、糸井文子

(敬称略)

○共同募金奉仕功労者 感謝《8名》

石渡あけ海、神田水保子、齊藤幸子、佐々木とく子、佐藤光代、保谷信子、水谷典子、森田よし子

(敬称略)

c 共同募金優良地区・団体《10団体》

木野子区、家庭倫理の会佐倉市、ひの木太鼓、手話ダンスロード、千葉県立佐倉高等学校、  
千葉県立佐倉西高等学校、佐倉市立臼井中学校、佐倉市立志津中学校、千代田地区社会福祉協議会、  
佐倉城の辺地区社会福祉協議会

(敬称略)

## ウ 組織体制基盤の強化

### (ア)職員研修

#### ①内部研修

開催日	会場	参加者	内容
6月13日	地下研修室	20名	年間計画の確認、業務内容の相互共有、事例検討を通じた理解のためのグループワーク及びプレゼンテーション
9月12日	地下研修室	21名	職員研修派遣報告、業務内容の相互共有、事例検討を通じた理解のためのグループワーク及びプレゼンテーション
12月12日	地下研修室	18名	業務内容の相互共有、事例検討を通じた理解のためのグループワーク及びプレゼンテーション

#### ②外部研修

開催日	内容	参加者	会場
4月15日	千葉県内社協事務局長会・千葉社協職連協合同研修	2名	千葉市民会館
6月8日	全国移動ネット研修	1名	田町交通ビル(東京都)
6月10日	千葉県内社協事務局長会・千葉社協職連協合同研修	2名	千葉市民会館
6月12日	家計改善支援事業従事者養成研修	1名	全社協
6月28日	安全運転管理者法定講習	1名	東金文化会館
9月12日	佐倉・南部地域包括支援センター合同研修	1名	さくら苑
10月5日	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	1名	TKPガーデンシティ千葉
10月6日	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	1名	TKPガーデンシティ千葉
10月26日	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	1名	TKPガーデンシティ千葉
10月27日	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	1名	TKPガーデンシティ千葉
11月15日	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	1名	TKPガーデンシティ千葉
11月19日	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	1名	TKPガーデンシティ千葉
11月29日	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	1名	TKPガーデンシティ千葉
2月4日	成年後見制度利用促進体制整備研修	1名	イースト21(東京都)
2月5日	成年後見制度利用促進体制整備研修	1名	イースト21(東京都)
2月6日	成年後見制度利用促進体制整備研修	1名	イースト21(東京都)
2月7日	印旛地域移動支援研修	1名	印旛合同庁舎
2月12日	居宅介護支援事業所合同研修	4名	風の村さくら
2月18日	千葉県認定調査員現任研修	4名	千葉県文化会館

#### (イ)各種資格実習受入・他自治体社協等視察対応

開催日	研修名	参加者	会場
5月21日	市川市社協・成年後見支援センター視察	3名	事務局
8月1日	社会福祉士現場実習(淑徳大学・東海大学)	3名	事務局 他
1月24日	匝瑳市社協・和田地区社協視察	15名	南部地域福祉センター
2月4日	市川市社協・ユウカリが丘地区社協視察	20名	志津コミュニティセンター

## (ウ) 衛生委員会

実施日	会場	出席者	内容
7月11日(木) 午後1時30分～	会長室	4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員定期健康診断結果について</li> <li>・職員執務場所等の状況確認について</li> <li>・ストレスチェックの実施について</li> <li>・職員健康相談、面接の実施について</li> </ul>
2月13日(木) 午後1時30分～	会長室	3名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度職場巡視の総括について</li> <li>・職員執務場所等の状況確認について</li> <li>・ストレスチェックの実施結果について</li> <li>・次年度の衛生業務計画について</li> </ul>

## (エ) 産業医衛生業務

実施日	業務内容
4月11日(木)午後1時30分～	平成31年度業務打ち合わせ、社会福祉センター執務場所等の状況確認
5月 9日(木)午後1時30分～	西部地域福祉センター執務場所等の状況確認、職員健康相談、面接
6月13日(木)午後1時30分～	さくら斎場福祉売店執務場所等の状況確認、職員健康相談、面接
8月 8日(木)午後1時30分～	職員健康相談、面接(事務局)
9月12日(木)午後1時30分～	職員健康相談、面接(西部地域福祉センター)
10月10日(水)午後1時30分～	職員健康相談、面接(福祉売店)
11月14日(木)午後1時30分～	職員健康相談、面接(事務局)
12月12日(木)午後1時30分～	職員健康相談、面接(管理職面接)
1月 9日(木)午後1時30分～	職員健康相談、面接(管理職面接)
3月12日(木)午後1時30分～	職員健康相談、面接(事務局)

## エ 会員募集

### 実施内容

会員制度は、組織の根幹をなすものであり、会員が納入する会費は社協活動の貴重な自主財源である。説明用DVDを使用し、社協説明会において説明したり、地区社協や地域の懇談会等の機会を捉えて、会員制度についてのPRに努めた。また、新しい自治会に対しては個別に訪問する機会をいただき、理解を求めた。

### (ア) 会員数および会費収入金額

会員区分	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般会費	37,697世帯	38,643世帯	39,058世帯
	18,848,418円	19,321,584円	19,519,881円
賛助会費	62人	60人	76人
	62,000円	65,000円	91,000円
特別会費(個人)	144人	155人	155人
	362,000円	364,000円	348,000円
特別会費(団体)	98団体	107団体	105団体
	1,030,000円	1,120,000円	1,080,000円
合計	38,001組	38,965組	39,394組
	20,302,418円	20,870,584円	21,038,881円

### (イ) 自治会・町会・区代表者への社協説明会

期 日	地 区	会 場
5月11日(土) 午前11時20分～	佐倉・内郷地区	佐倉市社会福祉センター3階中会議室
5月11日(土) 午後3時20分～	根郷・和田・弥富地区	佐倉市社会福祉センター3階中会議室
5月12日(日) 午前11時20分～	志津4地区	志津コミュニティセンター大ホール
5月12日(日) 午後3時20分～	臼井・千代田地区	佐倉市社会福祉センター3階中会議室

### (ウ) 法人会員募集の強化

理事、評議員、事務局が一体となって、法人会員拡大をめざし、各団体への説明等を行い会員募集の強化を図った。法人運営の財源基盤の拡充に向けて今後も強化を図っていく。

## オ 災害時対応

### 実施内容

事務局内の各所属の代表者で組織する「防災委員会」を中心に、昨年おこなった災害ボランティアセンター立ち上げ・運営に向けた懇談会を足がかりに「佐倉市災害ボランティアセンターネットワーク」を新設し、運営を行った。また、台風15号・19号による被災者支援のため、ボランティアセンター機能を拡大して強風による屋根破損等の被災者支援活動を行った。また、10月25日豪雨災害の発生により、災害ボランティアセンターを設置し、各方面からの支援を受けて職員を中心とした運営により、浸水や土砂崩れ等による被災者の支援活動を行った。

#### (ア) 佐倉市災害ボランティアセンターネットワーク会議

開催日時	6月23日(日)午前10時～正午
会場	地下研修室
内容	佐倉市災害ボランティアセンター立ち上げに関わるネットワークと役割についての意見交換
開催日時	12月22日(日)午前10時～
会場	西部地域福祉センター
内容	佐倉市災害ボランティアセンター活動報告および振り返り、意見交換

#### (イ) 台風15号・19号及び10月25日豪雨災害による被災者支援活動の経緯と概要

9月9日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害ボランティアセンターネットワーク会議のアドバイザーより台風15号による屋根被害への対応並びにプロボノ(専門的な知識や技量を持つボランティア)組織化の実践について助言を受ける</li> <li>・ロータリークラブ、ライオンズクラブ、青年会議所の各団体から金銭、物品及び労力の支援(以後継続的に支援あり)</li> </ul>
9月16日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブルーシート張りボランティア講座の実施(61名参加)</li> <li>・専門職(建築関係者、消防士、建築士会等)の参加</li> <li>・通常ボランティアセンターを拡大して対応する方針を決定</li> </ul>
9月19日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千葉土建佐倉支部の専門職ボランティア等によるブルーシート張り活動開始</li> </ul>
9月22日(日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アシスト瓦の作成開始(8日間45名参加)</li> <li>・消防士によるボランティア団体「佐倉社協消防ボランティアの会」の結成</li> <li>・農家の被害状況の把握</li> </ul>
10月11日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台風19号によるブルーシート張り支援者への被災状況の調査</li> </ul>
10月25日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集中豪雨</li> <li>・鹿島川・高崎川の越水による流域世帯の浸水及び市内各所で土砂崩れ等の災害が発生</li> </ul>
10月26日(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害ボランティアセンター立ち上げ</li> </ul>
10月27日(日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害ボランティアセンター運営に関する市との調整</li> <li>・県災害ボランティアセンターからアドバイザーが来訪し、被災現場を視察して立ち上げ・運営のアドバイスを受ける</li> <li>・県災害ボランティアセンターから資機材の借り入れ(電話、テント等)</li> <li>・地元の経験者に運営支援ボランティアの協力依頼</li> </ul>
10月28日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市災害対策本部会議に出席して準備・運営状況を報告</li> <li>・ニーズ把握、現場調査、ボランティア受入準備</li> </ul>
10月29日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズ把握、現場調査、ボランティア受入準備</li> </ul>
10月30日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般ボランティア受け入れ開始</li> <li>・佐倉市の実施した浸水世帯調査の情報により被災地区全件訪問調査の実施</li> <li>・支援内容:①床上・床下浸水世帯の泥のかき出し、畳上げ、家財運び出し等</li> <li>②土砂崩れ被災世帯の泥かき、側溝の泥上げ、家財運び出し等</li> <li>③台風15号・19号による屋根のブルーシート張り、被災農家支援</li> <li>※以降、災害ボランティアセンターは調査日を除き9日間でボランティアの受け入れを実施</li> </ul>
11月13日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉市災害ボランティアセンター閉所</li> <li>※以後は通常ボランティアセンターにて12月まで個別にニーズ対応を継続</li> </ul>

(ウ) 災害ボランティアセンターの運営状況

【ボランティア受入・活動人数・活動件数・完了件数】 ※11/13まで

	受付人数 (人)	延べ活動 人数 (人)	活動件数 (件)	うち完 了件数 (件)	備考
10月30日(水)	10	36	7	5	
10月31日(木)	21	45	9	7	
11月1日(金)	17	31	4	3	
11月2日(土)	38	54	9	9	
11月3日(日)	ニーズ調査日				
11月4日(月)	ニーズ調査日				
11月5日(火)	18	26	3	2	
11月6日(水)	9	9	1	1	
11月7日(木)	13	13	2	2	
11月8日(金)	ニーズ調査日				
11月9日(土)	13	33	4	3	
11月10日(日)	ニーズ調査日				
11月11日(月)	ニーズ調査日				
11月12日(火)	11	22	2	2	
11月13日(水)	災害ボランティアセンター閉所				
合計	150	269	41	34	

【主な活動場所と活動内容】

- ・田町地区: 床上浸水・床下浸水世帯の泥のかき出し、畳上げ、家財の運び出し等
- ・城内町、岩富、上勝田、千成地区: 土砂崩れ被災世帯の泥かき、側溝の泥上げ、家財の運び出し等
- ・飯田、飯重地区: 被災された農家のビニールハウス撤去等

活動集計(9月9日～12月21日)

	実績数	内訳
相談件数	169件	屋根関係128件、土砂崩れ18件、水害関係12件、農家関係11件
支援完了件数	83件	屋根関係55件、土砂崩れ11件、水害関係7件、農家関係10件
ボランティア活動人数	542人	屋根関係252件、土砂崩れ98件、水害関係67件、農家関係125件

カ 終活支援

実施内容

エンディングノート「心の遺言ノート」を1,000部作成し、事務局にて販売を開始するとともに、令和元年度福祉功労被表彰者に記念品として、令和2年2月15日(土)に開催した令和元年度福祉功労者表彰式にて配布した。また、同表彰式にて終活に関する考え方や知識、「心の遺言ノート」の活用方法等について、「終末の備え、終活についてーより良く生きるー」のテーマで川根紀夫理事による講演会を開催した。

## (2) 地域福祉ネットワーク

### ア 佐倉市地域福祉活動計画の推進・策定

#### (ア) 市・社協事務局連絡会議

回数	開催日	会場	内容
1	5月30日(木)	V連室	①地域福祉フォーラムについて ②両計画の状況について
2	1月17日(金)	2階会議室	①地域福祉フォーラムについて ②両計画の状況について

#### (イ) ともに歩むふくしプラン推進委員会

回数	開催日	会場	内容
1	7月26日(金)	地下研修室	①平成30年度第3回推進委員会報告 ②令和元年度重点目標について ③令和元年度第1回圏域ネットワーク会議報告 ④中間評価について
2	10月9日(水)	地下研修室	①令和元年度第1回推進委員会報告 ②副委員長選出 ③中間評価について
3	1月27日(月)	地下研修室	①令和元年度第2回推進委員会報告 ②地域福祉フォーラムについて ③第6次地域福祉活動計画アドバイザーについて ④委員長選出 ⑤第6次地域福祉活動計画策定について ⑥災害の振り返りと災害時要援護者支援について
4			新型コロナウイルス感染予防のため中止

#### (ウ) プロジェクト会議(メンバー11名)

回数	開催日	会場	内容
1	4月3日(水)	会長室	①平成31年度の進め方確認 ②中間評価表の作成について ③今年度の計画について ④地域福祉フォーラム出演団体について
2	4月17日(水)	会長室	①中間評価表の作成について ②今年度の計画について ③フォーラムの団体案について
3	5月9日(木)	会長室	①今年度の評価表について ②今後の進め方について ③フォーラムに団体案について ④中間評価について
4	5月22日(水)	会長室	①中間評価について ②フォーラムの団体案について ③ネットワーク会議について ④地域の輪(共同事業体会議)報告

5	6月5日(水)	会長室	①フォーラムの団体案について ②中間評価及び今年度の評価表について ③ネットワーク会議について
6	6月19日(水)	会長室	①フォーラムの団体案について ②中間評価について ③今年度の評価表について ④地域の輪進捗状況報告
7	6月27日(木)	会長室	①フォーラムの団体案について ②中間評価、今年度の評価について ③ネットワーク会議について ④地域の輪会議の報告
8	7月3日(水)	会長室	③ネットワーク会議について
9	7月17日(水)	会長室	①推進委員会のながれについて ②中間評価について ③地域の輪会議報告
10	7月24日(水)	会長室	①推進委員会の流れの確認 ②中間評価分析について ③地域の輪会議報告
11	8月8日(木)	会長室	①推進委員会の振り返り ②ネットワーク会議の内容について ③推進委員会の内容について
12	8月21日(水)	会長室	①中間評価について ②地域の輪進捗状況報告
13	9月4日(水)	会長室	①中間評価について ②地域の輪進捗状況報告
14	9月18日(水)	会長室	中間評価について
15	10月2日(水)	会長室	①中間評価について ②推進委員会について
16	10月16日(水)	会長室	①中間評価について ②地域福祉フォーラムについて
17	11月20日(水)	会長室	①地域福祉フォーラムについて ②推進委員会について
18	12月4日(水)	会長室	①ネットワーク会議について ②推進委員会の位置づけについて ③取り組みの状況について
19	12月18日(水)	会長室	①推進委員会について ②ネットワーク会議について ③松山先生との打ち合わせについて
20	1月10日(金)	会長室	①松山先生との打ち合わせ結果について ②推進委員会について ③ネットワーク会議について

21	1月21日(火)	会長室	①推進委員会について ②ネットワーク会議について
22	2月5日(水)	会長室	ネットワーク会議について
23	2月12日(水)	会長室	①市社協の評価表について ②各県域ネットワーク会議の進捗状況について
24	3月5日(木)	会長室	今後の予定について
25	3月18日(水)	会長室	①連携の視点を入れたフォーマットについて ②策定準備について

(エ) 圏域ネットワーク会議

(第1回)

圏域	開催日	内容
南部	7月8日(月)	・各地区社協・市社協の中間評価について
臼井・千代田	7月11日(木)	・各地区社協・市社協の中間評価について
志津北部 志津南部	7月12日(金)	・各地区社協・市社協の中間評価について
佐倉	7月17日(水)	・各地区社協・市社協の中間評価について

(第2回)

圏域	開催日	内容
南部	2月7日(金)	ともに歩むふくしプランⅢ重点目標進捗状況について 災害時要援護者支援のための地域連携について
臼井・千代田		新型コロナウイルス感染予防のため中止
佐倉		新型コロナウイルス感染予防のため中止
志津北部 志津南部		新型コロナウイルス感染予防のため中止

## イ 地区社会福祉協議会活動の推進

### (ア) 地区社協会長一覧

NO	地区社協名	氏 名
1	佐倉東部	真部 武美
2	佐倉城の辺	山岸 洋子(12/15～川上三郎)
3	内郷	大谷 吾朗
4	根郷	大野 博實
5	弥富	池澤 利一
6	和田	小出 孝二
7	志津	横山 幹雄
8	臼井	八田 進
9	千代田	大蔵 文子
10	志津南	近 友三郎
11	ユーカーが丘	高崎 照夫
12	西志津	伊藤 泰彦
13	うすい東	森田 実
14	王子台	加藤 順一

### (イ) 地区社協会長及び事務局長会議の開催

No.	開催日	会場	内 容
1	4月23日(火)	地下研修室	第1回地区社協会長及び事務局長会議 ・平成31年度社協事務局体制・事業計画について ・地区社協活動費について ・平成31年度福祉功績者の推薦について ・歳末たすけあい助成金について ・地区社会福祉協議会関連会議・行事予定について ・地区社協活動関係書類の提出について ・ともに歩むふくしプランⅢの推進について
2	9月18日(水)	地下研修室	第2回地区社協会長及び事務局長等会議 ・ともに歩むふくしプランⅢの推進について ・佐倉市元気高齢者活躍サポート事業について ・行事講座について ・見守り事業について ・民生児童委員の一斉改選について
3	2月6日(木)	地下研修室	第3回地区社協会長及び事務局長等会議 ・令和2年度地区代表福祉委員の推薦について ・令和2年度地区社協関連事業の日程について ・ボランティアデビュー応援講座について ・新しい敬老事業の実施について ・佐倉市高齢者見守り事業の実施について ・ともに歩むふくしプランⅢの推進及び第6次地域福祉活動計画の策定について ・ボランティア活動助成対象選考委員会委員について

## (ウ) 支えあいサービス実務者の集い(支えあいカフェ)の開催

No.	開催日	会場	内容
1	6月5日(水)	西部地域福祉センター	参加者:支えあいサービス(18名)、地域包括支援センター(7名) 内容:・サポーター・コーディネーターの保険について ・サービス利用状況・運営等について ・新しい利用会員への対応について ～初回の訪問から利用までの流れ～ ・元気高齢者の活躍サポート事業について
2	10月2日(水)	南部地域福祉センター	台風被害による災害対応のため中止
3	3月4日(水)	地下研修室	新型コロナウイルス感染予防・拡大防止のため中止

## (エ) 移動支援連絡会の開催

No.	開催日	会場	内容
1	8月7日(水)	社会福祉センター 3階中会議室	参加者:移動支援実施団体(21名)、地域包括支援センター(9名) 他市の視察(5名) 内容:・自己紹介 ・サービスの現状報告・情報交換  (サービス内容について、コーディネーターについて、利用者について、PR・周知方法について)
2	1月15日(水)	社会福祉センター 地下研修室	参加者:移動支援実施団体(20名)、地域包括支援センター(8名) 内容:・移送支援サービス自動車保険について ・その他、情報交換

## (オ) 地区社協別会議等の開催

No.	地区社協名	福祉委員会	役員会等	住民福祉懇談会		ひとり暮らし高齢者食事サービス		広報発行
				回数	人員	回数	人員	
1	佐倉東部	3回	6回	0回	0人	8回	280人	3回
2	佐倉城の辺	2回	16回	1回	50人	1回	20人	3回
3	内郷	2回	12回	3回	90人	2回	113人	3回
4	根郷	3回	17回	2回	32人	2回	52人	3回
5	弥富	4回	5回	1回	23人	2回	64人	3回
6	和田	2回	6回	0回	0人	4回	68人	4回
7	志津	2回	15回	1回	15人	0回	0人	3回
8	臼井	9回	10回	0回	0人	2回	105人	3回
9	千代田	3回	11回	1回	27人	2回	37人	3回
10	志津南	4回	10回	0回	0人	1回	54人	3回
11	ユーカーが丘	3回	22回	2回	100人	4回	134人	3回
12	西志津	3回	15回	1回	49人	0回	0人	3回
13	うすい東	6回	31回	0回	0人	2回	154人	3回
14	王子台	8回	30回	1回	69人	2回	61人	3回

※新型コロナウイルス感染予防、拡大防止のため、市社協の要請で2月19日～3月末までの活動を自粛した。

(カ) 地区社協のおもな活動

1.高齢者福祉事業	ア. ひとり暮らし高齢者等を対象とした食事サービス、昼食会の実施
	イ. ひとり暮らし高齢者、ねたきり高齢者、障がい者を対象とした友愛訪問
	ウ. グランドゴルフ大会の開催
2.障がい者・児福祉事業	ア. 社会福祉施設への訪問
	イ. 障がい者・児への援助活動
	ウ. 障がい者・児とその家族との交流
3.児童・青少年福祉事業	ア. 児童・青少年健全育成活動
	イ. 各種スポーツ大会の開催
	ウ. 学習支援
	エ. 子育て支援事業
	オ. 世代間交流事業(昔あそび、ふれあい昼食会など)
	カ. 学校行事支援
	キ. こども食堂
4.地域福祉活動	ア. 地域別住民福祉懇談会、住民座談会、ボランティア懇談会・講座の開催
	イ. 生活改善、環境美化運動の推進
	ウ. 社会福祉協議会会員の募集
	エ. 地域行事への参加、援助、協力
	オ. 社会福祉団体の育成、援助
	カ. 社会福祉に関する調査、研究、PR活動
5.支えあい活動	ア. 支えあい活動の実施
	イ. 支えあいサービスの実施
	ウ. コミュニティ喫茶の実施
	エ. 買い物支援の実施
6.募金活動	ア. 共同募金運動への協力(共同募金事業の項参照)、赤い羽根・歳末たすけあい募金の街頭募金に協力
	イ. 「愛の箱」募金活動
7.研修事業	ア. 研修会、福祉講演会等の開催及び参加
8.広報活動	ア. 地区社協広報紙の発行(自治会・町内会等を通じ配布)
	イ. ホームページの開設(既設地区:佐倉東部、内郷、志津、臼井、千代田、ユーカーリが丘、西志津、志津南、王子台、うすい東、根郷)
9.その他	ア. 福祉まつり・バザーの実施
	イ. いきいきサロン・100円喫茶の運営

## ウ 団体活動支援・連携

### 実施内容

福祉団体の活動を支援・推進するため、佐倉市社会福祉施設協議会、佐倉市障がい者団体等連絡会並びに佐倉市社会福祉法人の未来をつくる協議会の運営協力と活動支援をし、各団体、行政との連携を図った。

#### (ア) 佐倉市社会福祉施設協議会の運営協力と活動支援(定例会など)

No.	開催日	会場	内容
1	4月18日(木)	社会福祉センター 地下研修室	第2回就職フェア準備委員会
2	5月14日(火)	社会福祉センター 地下研修室	第1回定例会 ・施設長研修 「平成31年度佐倉市の福祉施策動向等について」 ・平成30年度事業報告、決算、監査報告、就職フェア ・平成31年度事業計画・予算及び就職フェア ・福祉避難所の設置・運営 ・市長との懇談に向けた提言
3	5月16日(木)	社会福祉センター 地下研修室	・第3回就職フェア準備委員会
4	7月6日(土)	イオンタウン ユーカリが丘東街区 3階イオンホール	就職フェアin佐倉
5	7月16日(火)	社会福祉センター 地下研修室	第2回定例会 ・施設協会長人事 ・市長との懇談会に向けた課題と取り組み ・就職フェア ・職員合同研修会 ・佐倉市養護老人ホーム入所検討会委員 ・介護職員初任者研修
6	8月8日(木)	社会福祉センター 地下研修室	・第3回就職フェア準備委員会(反省会)
7	8月20日(火)	社会福祉センター 地下研修室	第3回定例会 ・職員合同研修 ・職員合同研修 ・市長との懇談会提言・提案内容について ・就職フェア ・市長との懇談会
8	11月7日(木)	南部地域福祉 センター	・職員合同研修 「将来を見据えた介護福祉」～ターミナルケア・看取り～ 講師 今井訓子氏(植草学園短期大学非常勤講師)
9	1月14日(火)	社会福祉センター 地下研修室	第4回定例会 ・災害時の施設協の連携 ・佐倉市ボランティアセンター運営委員推薦 ・令和2年度就職フェアの開催時期及び会場 ・次年度事業に向けた意見交換 ・市長との懇談会
10	3月12日(木)		・2020年度就職フェア第1回準備委員会 →コロナウイルス感染拡大防止のため延期

11	3月17日(火)		第5回定例会 →コロナウイルス感染拡大防止のため延期
----	----------	--	-------------------------------

(イ) 佐倉市障がい者団体等連絡会の運営協力と活動支援(定例会)

No.	開催日	会場	内容
1	5月30日(木)	西部地域福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 第1回運営委員会</li> <li>・来賓あいさつ</li> <li>・自己紹介・各団体活動報告</li> <li>・平成30年度事業報告</li> <li>・平成30年度決算報告及び監査報告</li> <li>・令和元年度事業計画及び予算(案)</li> <li>・障がい者の情報保障(字幕放送整備要望書)への回答</li> <li>・まちづくり点検ワーキンググループの経過報告</li> <li>・「佐倉図書館等新町活性化複合施設基本構想」</li> </ul>
2	7月31日(水)	西部地域福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 第2回運営委員会</li> <li>・令和元年度障害福祉課事業概要(第5期佐倉市障害福祉計画)</li> <li>・佐倉市障がい者団体等連絡会役員(副会長)の選任</li> <li>・「ともに歩むふくしプランⅢ推進委員会」委員の推薦</li> <li>・ボランティア市民活動フェスタ2019in佐倉</li> <li>・「まちづくり点検ワーキンググループ」の経過</li> <li>・その他</li> </ul>
3	9月25日(水)	西部地域福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 第3回運営委員会</li> <li>・(仮称)佐倉図書館等新町活性化複合施設に関する懇談</li> <li>・ボランティア・市民活動フェスタ2019in佐倉</li> <li>・「まちづくり点検ワーキンググループ」の経過</li> <li>・その他</li> </ul>
4	11月27日(水)	西部地域福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 第4回運営委員会</li> <li>・ボランティア・市民活動フェスタ2019in佐倉の振り返り</li> <li>・まちづくり点検活動の推進</li> <li>・その他</li> </ul>
5	1月29日(水)	西部地域福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 第5回運営委員会</li> <li>・佐倉市ボランティアセンター運営委員会委員の選任</li> <li>・住みやすいまちづくり点検活動にかかる市長との懇談会報告</li> <li>・第2回住みやすいまちづくり点検会の報告</li> <li>・その他</li> </ul>
6			<ul style="list-style-type: none"> <li>* 第6回運営委員会</li> <li>(※新型コロナウイルス感染防止のため中止)</li> </ul>

(1) まちづくり点検ワーキンググループ

No.	開催日	会場	内容
1	5月22日(水) <第2回>	社会福祉センター 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の振り返り</li> <li>・まちづくり点検推進に向けた検討(確認事項)</li> <li>・その他</li> <li>「佐倉図書館等新町活性化複合施設」の基本設計に関する事前説明会</li> </ul>

2	6月16日(日) ＜第3回＞	ミレニアムセンター佐倉 3階第2会議室 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回会議の振り返り</li> <li>・まちづくり点検プレ実施に向けた視点の確認</li> <li>・プレ点検(地域踏査)</li> <li>ミレニアムセンター～佐倉市役所～市立美術館</li> <li>・次回ワーキンググループまでの確認事項の整理</li> </ul>
3	6月26日(水) ＜第4回＞	社会福祉センター 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回会議の振り返り</li> <li>・まちづくり点検実施に向けた確認事項の整理</li> <li>・「点検項目」の検討「行程表」の検討</li> <li>・佐倉市への提言や働きかけについての検討</li> <li>・その他</li> </ul>
4	7月24日(水) ＜第5回＞	佐倉市ボランティア 連絡協議会室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回会議の振り返り</li> <li>・まちづくり点検実施に向けた確認事項の整理</li> <li>・まちづくり点検チェックシートの内容検討</li> <li>・2回目プレ点検の実施に向けて</li> <li>・「行程表」の検討</li> <li>・佐倉市への提言や働きかけ</li> <li>・まちづくり点検プレから見た「まち」の現状コメント取りまとめ</li> </ul>
5	8月19日(月) ＜第6回＞	佐倉市ボランティア 連絡協議会室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回会議の振り返り</li> <li>・プレ点検(2回目)の実施オリエンテーション</li> <li>・プレ点検(2回目)の実施(佐倉市立中央公民館)</li> <li>・プレ点検後の感じたことなどワークショップ</li> <li>・9/16(月・祝)まちのバリア点検</li> </ul>
6	9月11日(水) ＜第7回＞	佐倉市ボランティア 連絡協議会室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレ点検(2回目)の実施の振り返り</li> <li>・「市民がつくる住みやすいまちづくり点検」(9/16)</li> <li>・当日の「流れ」及び「役割分担」の確認</li> <li>・ワークショップの進め方</li> </ul>
7	10月9日(水) ＜第8回＞	佐倉市ボランティア 連絡協議会室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり点検会の振り返り</li> <li>・市民活動フェスタ2019 in 佐倉 への展示発表に向けた準備</li> <li>・次回まち点検実施予定日の検討</li> </ul>
8	11月19日(火) ＜第9回＞	佐倉市社会福祉 センター2階相談室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア市民活動フェスタ2019 in 佐倉への展示発表に向けたパネル展示作成</li> </ul>
9	12月13日(金)	佐倉市社会福祉 センター2階相談室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市長との懇談会での説明について</li> </ul>
10	1月9日(木)	佐倉市社会福祉 センター2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回住みやすいまちのバリア点検の実施に向けた確認について</li> <li>・当日の確認、役割分担確認、点検箇所・項目・方法確認</li> <li>・次年度の活動に向けた視点整理について</li> <li>・事業計画、予算の検討</li> <li>・点検活動の成果と課題集約・提言に向けた方向性の検討</li> </ul>
11	2月7日(金)	佐倉市社会福祉 センター2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回住みやすいまちのバリア点検の振り返り</li> <li>・まち点検活動報告書作成に向けた掲載写真・コメントの検討</li> </ul>
12	3月11日(水) 寺田座長・ 大久保会長	佐倉市ボランティア 連絡協議会室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まち点検活動報告書校正作業</li> <li>・第2回点検活動報告書提出訪問 (臼井公民館・イオン臼井店・レイクピアうすい・京成臼井駅)</li> </ul>

(2) 市民がつくる住みよいまちづくり点検

No.	開催日	会場	内容
1	9月16日 (月・祝)	志津市民プラザ202会議室館内及び京成志津駅周辺	・オリエンテーション ・まちのバリア点検会 ・ワークショップ
2	1月26日 (日)	臼井公民館集会室・館内、市民音楽ホール、京成臼井駅、イオン臼井店	・オリエンテーション ・まちのバリア点検会 ・ワークショップ

(3) 市長との懇談会

No.	開催日	会場	内容
1	12月13日 (金)	佐倉市役所市長室	・まちのバリア点検実施経緯について ・第1回バリア点検会の概要説明 ・市長との懇談

(4) 三役会

No.	開催日	会場	内容
1	3月25日 (水)	佐倉市社会福祉センターボランティア連絡協議会室	・令和元年度事業報告及び決算報告 ・令和2年度役員体制 ・令和2年度事業計画(案) ・令和2年度予算(案) ・外部委員会等の推薦 ・東京パラリンピック東京大会の佐倉市聖火ランナー推薦

(ウ)佐倉市社会福祉法人の未来をつくる協議会の運営協力と活動支援

定期総会

回	日時／会場		内容
1	5月21日(火) 午前10時～	西部地域福祉センター	議事・平成30年度事業報告及び決算報告について 協議・専門部会の設置・運営について 報告・千葉県外国人介護人材支援センターについて

研修会

1	1月24日(金) 午前9時30分～	社会福祉センター3階	テーマ「外国人の雇用問題・課題について」 講師:日本弁護士連合会副会長 齋藤和紀弁護士 参加者 15法人23名
---	----------------------	------------	---

専門部会の開催

1	1月24日(金) 午前11時～	社会福祉センター3階	(1)第1回 地域貢献部会 法人で連携した地域貢献活動の協議 (2)第1回 外国人介護人材部会 外国人介護人材確保に関する先駆的取り組みの勉強会
---	--------------------	------------	---

(エ)印旛・香取地区中途失聴・難聴者のための手話学習会と手話サロン助成

助成額	50,000円
対象	印旛地区中途失聴・難聴者
日程	5月6日～3月18日 全19回
会場	中央公民館他

エ 民生委員・児童委員関連業務

実施内容

・佐倉市民生委員・児童委員協議会の各地区会長会議及び各地区定例会に参加し、情報交換・連絡調整を行った。また、事例検討や定例会での協議を中心に、住民の生活課題への検討・協議を行った。

## オ 元気高齢者の活躍サポート事業

### 実施内容

今まで地域活動に興味を持っていなかった住民等が「健康づくりや介護度が重度化しない取り組みは、住民が社会参加し支えあうことが重要である」と気づききっかけになるような講座を各圏域の生活支援コーディネーターと生活支援サービスに取り組んでいるいくつかの団体と協同で行った。

#### (ア) 実行委員会・生活支援コーディネーターとの打ち合わせ

##### a 実行委員会

回数	開催日	会場	内容
1	8月26日(月)	社会福祉センター地下研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>*趣旨説明</li> <li>*自己紹介</li> <li>*実行委員長・副委員長の選出</li> <li>&lt;議題&gt;</li> <li>*事業タイトルについて</li> <li>*チラシについて</li> <li>*2日目・3日目協力団体について</li> <li>*1日目講座の内容について</li> </ul>
2	10月4日(金)	西部地域福祉センター研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>*前回の振り返り</li> <li>&lt;議題&gt;</li> <li>*事業タイトルについて</li> <li>*チラシについて</li> <li>*1日目講座の内容について</li> <li>*2日目・3日目協力団体について</li> </ul>
3	11月1日(金)	西部地域福祉センター研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>*前回の振り返り</li> <li>&lt;議題&gt;</li> <li>*チラシについて ・案の確定・配布先について</li> <li>*2日目・3日目協力団体について</li> <li>*1日目講座の内容について</li> <li>*今後の流れについて</li> </ul>
4	12月4日(水)	社会福祉センター地下研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>*前回の振り返り</li> <li>&lt;議題&gt;</li> <li>*桂文雀師匠との打ち合わせ・会場打ち合わせ結果について</li> <li>*1日目講座の登壇者について</li> <li>*役割分担について</li> <li>*2・3日目の協力団体について</li> <li>*今後の流れについて</li> </ul>
5	1月15日(水)	社会福祉センター地下研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>*前回の振り返り</li> <li>&lt;議題&gt;</li> <li>*1日目の内容確認</li> <li>*2日目の内容確認</li> <li>*3日目以降について</li> </ul>
6			※新型コロナウイルス感染防止のため中止

b 生活支援コーディネーターとの打ち合わせ

4月5日(金)、5月8日(水)、5月27日(月)、6月10日(水)、7月22日(月)、8月6日(月)、10月9日(火)、10月25日(木)、10月30日(火)、11月13日(水)、12月10日(金)、令和2年1月7日(火)

(イ) 講演会・グループワーク・活動体験

回数	開催日	会場	内容
1	1月28日(火)	佐倉市民音楽ホール	ボランティアデビュー応援講座「おたがいさまのまちづくり」 基調講演「笑って学ぼう地域の支えあい」 講演者:落語家 桂文雀師匠 * 地域活動者と講師のトークセッション 324名参加(関係者含む)
2	2月3日(月)	臼井公民館 集会室	* 地域実践者がブースを作り、活動状況を発表。参加者はグループに分かれてすべてのブースをまわり、3回目の興味を持った活動体験へとつなぐ。 参加者52名
3	2月3日 ~2月20日		各活動に体験参加 18名
4			新型コロナウイルス感染予防のため中止

### (3) ボランティアセンター

#### 実施内容

ボランティアの依頼や活動紹介のコーディネート、登録ボランティアへの活動支援、登録や保険に関する受付を行った。また、地域福祉センター、その他関係機関との連携、福祉教育やボランティア講座、広報等の情報発信により、新たな担い手の発掘、育成、ボランティア活動の普及推進の取り組みを行った。

#### ア ボランティア活動の普及・推進

##### (ア) ボランティアのコーディネート

###### ボランティアコーディネーターの配置

常勤体制でボランティアコーディネーターを配置し、コーディネート機能の充実を図った。また、各種研修会に積極的に参加することで、ボランティアコーディネーターのスキルアップや、関係機関とのネットワーク強化など、センター機能の強化をはかることができた。また、地域福祉センターに非常勤のボランティアコーディネーターを配置し、地域のボランティア活動の拠点としての機能の充実と活性化を図った。

##### 相談に対するコーディネート

種別	佐倉市VC	西部VC	合計
支援希望相談	139件	0件	139件
活動希望相談	67件	2件	69件
情報提供	33件	0件	33件

※ VCは、「ボランティアセンター」の略。

##### (イ) ボランティア情報提供

###### ボランティア情報提供

- ・ボランティア募集、助成金情報、各種研修会等情報提供(随時)
- ・ホームページでのボランティア団体情報提供(随時更新)
- ・ボランティア受入先紹介を作成し、社会福祉協議会のホームページに掲載

###### ボランティア体験情報の継続提供

通年でボランティア体験が可能な団体・機関の情報を提供することで、より身近な場所での活動に参加できる体制づくりに務めた。

##### (ウ) ボランティアの登録と斡旋

グループ登録数 106団体 2,401名

個人ボランティア登録者数 280名

##### (エ) グループ活動費助成の交付

ボランティアグループの活動の育成を図ることを目的に、交付した。

助成金交付グループ 60団体 総助成額 1,484,000円

##### 新設団体運営

No.	グループ名	金額
1	NOUT(ノーツ)	50,000円
	合計	50,000円

## 活動助成

No.	グループ名	金額
1	点訳サークル野菊の会	20,000
2	佐倉市こおろぎの会	25,000
3	佐倉地域文庫連絡会	25,000
4	むぎの会	25,000
5	楡の会	25,000
6	志津ジュニアリーダーズクラブ	25,000
7	ボランティアグループありんこ	25,000
8	まあるい会	25,000
9	ガールスカウト千葉県第84団	25,000
10	ユーカリ和の会	25,000
11	井野西ボランティアグループ	25,000
12	ふきのとう	25,000
13	手話サークル「希望」	25,000
14	虹の会	25,000
15	チューリップの会	25,000
16	さくらネイチャーゲームの会	25,000
17	井野町銀鈴会	25,000
18	すおうの輪	15,000
19	ふれあいいいききサロン白銀	25,000
20	佐倉印旛沼ネットワークの会	25,000
21	やまぶき	25,000
22	人づくり街づくり環境づくり	25,000
23	要約筆記サークル『あうん』	25,000
24	特定非営利活動法人印旛沼広域環境研究会	25,000
25	手話ダンス虹	25,000
26	西志津四季の会	25,000
27	手話サークルコアラの会	25,000
28	カレッジ園芸	25,000
29	ひのき太鼓	25,000
30	朗読サロン「こおろぎの輪」	25,000
31	心のふれあいボランティア「ひびき」	25,000
32	花工房リーベ	25,000
33	ミュージックベル・歌あそび	25,000
34	草笛&リーフル「ハッピー〇はっば」	25,000
35	絵本と音楽のマーブリング	25,000
36	手話ダンスロード	25,000
37	高齢者いきいきクラブ「コケッコ村」	25,000
38	チーム麦畑	25,000
39	佐倉小学校ガードボランティア「ひまわり会」	25,000
40	元気シルバー応援隊	25,000
41	あすなろ22	25,000
42	加賀清水22期会	20,000
43	ねっこの会	25,000

44	笑いヨガ・ミュージック	25,000
45	296アイアイ会	25,000
46	さくら輪の会	25,000
47	届けよう笑顔を！「ニコニコ合衆国」23	25,000
48	ユートピア時崎弁天	25,000
49	ハーモニーの会	25,000
50	花の散歩道	25,000
51	チーム・コピット	25,000
52	佐倉路地裏探検隊	25,000
53	結の会	25,000
54	青い鳥の会	19,000
55	アロハ・プア・ナニ	10,000
56	ふれあいサロン大崎台	25,000
57	佐っちゃん・倉くん応援隊25	25,000
58	チームハピネス	25,000
59	影絵塾9	25,000
合 計		1,434,000円

(オ)その他ボランティア活動支援

①講座・研修の開催

傾聴ボランティアフォローアップ講座

日 時	6月29日(土)午前9時30分～正午
場 所	西部地域福祉センター会議室
参加者	24名(うちのべ13人が社会福祉施設等での実習に参加)
内 容	平成30年度傾聴ボランティア講座修了者を対象に、講座の振り返りと今後のボランティア活動に向けてのフォロー

②中途失聴者・難聴者を知るミニ講座

日 時	8月24日(土)午前9時30分～午後1時30分
場 所	志津公民館 会議室A
参加者	20名
内 容	中途失聴者・難聴者の実情を知り、コミュニケーション手段として有効な筆談を学ぶ

③出前ボランティアセンター

市民カ レッジ	日時	7月10日(水) 午前10時～正午
	場所	中央公民館
	内容	福祉ボランティアの福祉活動について
コミュニ ティカレ ジさくら	日時	9月27日(金) 午前10時～正午
	場所	臼井公民館
	内容	福祉ボランティアの福祉活動について

(カ)会議の開催

施設ボランティア担当者連絡会

日 時	4月26日(金)午後3時～5時
会 場	社会福祉センター地下研修室
参加者	14施設14名
内 容	日本ボランティアコーディネーター協会の妻鹿ふみ子氏を講師に、施設でのボランティアコーディネーションに関する意見交換を行った。また、ボランティア保険やボランティア募集の情報提供を行った。

ボランティアセンター運営委員会の開催

第1回	5月20日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室	
	報告事項	①令和元年度ボランティアセンター事業計画 ②令和元年度登録状況について ③令和元年度ボランティア活動助成金事業申請受付状況について ④行事・イベントについて ⑤ボランティアセンターの相談状況について
	協議事項	ボランティア登録更新時の聞き取りより
	出席者数	運営委員9名(欠席2名)
	傍聴者数	0名
第2回	8月19日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室	
	報告事項	①行事・イベントについて ②ボランティア活動助成金について ③ボランティアセンターの相談状況について
	協議事項	ボランティア団体への新規会員受け入れと活動継続について
	出席者数	運営委員9名(欠席2名)
	傍聴者数	0名
第3回	12月9日(月)午前10時～正午 社会福祉センター2階会議室	
	報告事項	①行事・イベントについて ②ボランティアセンターの相談状況について ③台風15号・19号、豪雨被害の対応について
	協議事項	令和2年度佐倉市ボランティアセンター行事予定について 佐倉市社協における災害対応について
	出席者数	運営委員8名(欠席3名)
	傍聴者数	0名

ボランティア活動助成対象選考委員会の開催

第1回	6月11日(火) 午後1時30分～4時	
	内 容	諮問、申請団体プレゼンテーション
	出席者数	選考委員7名(欠席0名)
	傍聴者数	0人
第2回	6月22日(土) 午前9時30分～正午	
	内 容	選考、答申
	出席者数	選考委員5名(欠席2名)
	傍聴者数	0人

ボランティア会議

日時	※新型コロナウイルス感染防止のため中止
場所	
内容	

イ 佐倉市ボランティア連絡協議会の活動支援

活動費助成	250,000円
活動内容等	運営委員会開催、勉強会開催、広報紙発行、ボランティアのつどい開催準備等
支援内容等	役員会出席、つどい実行委員会出席、運営委員会出席、バス研修参加、活動上の相談、施設利用手続き、連絡調整

ウ 福祉教育推進事業

福祉学習に関する企画・実践への支援

地区社協エリア	学校(学年)	実施日	支援内容
根郷	根郷中学校 (1年生91名)	7月1日(月)	「内部障害について知る」というテーマに応じた福祉学習の企画の相談に応じ講師調整を実施
		7月11日(木)	「視覚障がいを知る」というテーマに応じた福祉学習の企画の相談に応じ、講師調整を実施
	根郷中学校 (2年生79名)	7月11日(木)	「聴覚障がいを知る」をテーマに応じた福祉学習の企画相談に応じ、講師調整を実施
臼井	臼井西中学校 (1年生102名)	11月5日(火)	5班に分かれて、点字や手話・街頭募金などのボランティア体験の企画に応じて講師や受入団体の調整を実施
王子台	間野台小学校 (5年生90名)	10月21日 (月)	「今わたしたちにできること」をテーマに聴覚障がいの方からの講話と手話や交流をしたいとの依頼で講師調整を実施
		10月30日 (水)	「今わたしたちにできること」をテーマに、身体障がいの方の生活話や交流をしたいとの依頼で講師調整を実施
ユーカリが丘	志津小学校 (4年生75名)	6月19日(水)	「聴覚障がいについて知ろう」をテーマに聴覚障がいの方からの講話と、手話や交流をしたいとの依頼で講師の調整を実施
	志津小学校 (3年生67名)	2月13日(木)	「視覚障がいについて知ろう」というテーマに応じた福祉学習の企画の相談に応じ講師調整を実施。
根郷	山王小学校 (3年生22名)	2月13日(木)	「聴覚障がいについて知ろう」をテーマに聴覚障がいの方からの講話と手話や交流をしたいとの依頼で講師の調整を実施

#### (4) 企画広報

##### ア 広報啓発事業

###### 実施内容

社会福祉への理解と参加を促進するため、広報活動を展開した。「わかりやすい広報づくり」を念頭に「社協さくら」を定期的に発行し、読者拡大と社会福祉協議会への関心と理解、協力を得られるように活動した。平成28年10月に開始したFacebookも継続し、フォロワーの獲得に努めている。

###### (ア) 社協さくらの発行

No.	号数	発行年月日	発行部数(部)	折込部数(部)
1	第197号	7月1日	49,400	49,400
2	第198号	10月1日	49,400	49,400
3	第199号	3月1日	49,400	49,400

###### (イ) ホームページ

アドレス <http://www.sakurashakyo.or.jp>

年度	アクセス数	月平均アクセス数
元	19,298	1,608

※災害ボランティアセンター10/26～11/23設置  
アクセス数9月1,531 10月5,011 11月5,674

###### 過去3カ年のアクセス数比較

年度	アクセス数	月平均アクセス数
30	9,330	778
29	9,862	822
28	9,982	832

###### (ウ) その他の広報活動

No.	内 容
1	Facebookへの投稿(フォロワー数685名)
2	千葉県社協広報紙「福祉ちば」を関係者に配布

## (5) 受託事業

障がい者社会参加促進事業

実施内容

市内在住の視覚に障がいのある方々に対して、地域で生活していくために必要な情報を載せた広報紙を音声や点字に変換して提供した。障がいについて学ぶ市民講座を開催し、市民への広報・啓発を行った。

### ア 声の広報等発行事業

#### 【音 訳】

発行広報	発行回数	送付数	ボランティア数
こうほう佐倉	24回	26人／1回あたり	124名
こうほう佐倉(特集号)	4回	26人／1回あたり	18名
こうほう佐倉市の上下水道	1回	23人／1回あたり	10名
健康カレンダー	1回	25人／1回あたり	6名
みんなの保健	1回	25人／1回あたり	5名
市議会だより	4回	23人／1回あたり	19名
選挙公報	1回	26人／1回あたり	7名
社協さくら	3回	25人／1回あたり	14名
月刊こおろぎ	11回	25人／1回あたり	54名
風媒花	1回	24人／1回あたり	29名
個人からの依頼	4回	1人／1回あたり	28名
計	55回		314名

#### 【点 訳】

発行広報・書類	発行回数	送付数	ボランティア数
野菊通信	5回	17人／1回あたり	80名
盲学校からの依頼	30回	1団体／1回あたり	150名
市(障害福祉課)からの依頼	2回	1人／1回あたり	20名
個人からの依頼	5回	1人／1回あたり	20名
計	42回		270名

### イ 障害について学ぶ市民講座

※佐倉市障害者総合支援協議会各部会との連携により実施

#### 【療育部会関係】

個別の支援が必要な子どもを地域で育てる「発達特性を持つ子どもの特徴について」

日 時	9月7日(土)午後1時～3時
場 所	佐倉市南部地域福祉センター B棟
参 加 者	60名
講 師	田熊 立(千葉県発達障害者支援センターCAS)

【就労部会関係】

当事者による就労体験談～就労までの道のり・生活内容などの体験を聞く～

日 時	9月13日(金)午前10時～午後1時
場 所	志津コミュニティセンター
参 加 者	115名
登 壇 者	小寺のり子氏(発表者:佐倉市役所チャレンジオフィス) 阿部 八重子氏(支援者:佐倉市障害者生活支援センターアシスト) 三浦 美歩氏(発表者:就労するなら明朗塾明朗アカデミー) 木内 正弘氏(支援者:就職するなら明朗塾明朗アカデミー) 志田 陽氏(発表者:株式会社フジクラキューブ) 金澤 義典氏(支援者:株式会社フジクラキューブ)

【啓発権利擁護部会関係】

「誰もが自分らしく地域で生きるために」

日 時	12月7日(土)午後1時15分～3時30分
場 所	志津コミュニティセンター
参 加 者	80名
登 壇 者	松山 毅氏(順天堂大学スポーツ健康科学部准教授) 秦野 隆治氏(秦野社会福祉士事務所) 松島 浩一郎氏(いんば中核地域生活支援センターすけっと) 住吉 アキ子氏(個人ボランティア)

【精神部会関係】

こころ病むことを理解しよう2019ー優しい街になるためにー

台風の影響で3月8日に延期になった。3月8日は新型コロナウイルス感染予防のため中止

【第10回障害者作品展『ふれあいギャラリー』】

日 時	9月27日(金)～29日(日)午前10時～午後6時 ※27日(金)は午前10時30分開始 29日(日)は午後3時終了
場 所	佐倉市立美術館 3階市民ギャラリー
作品出展	187名(個人35名、団体152名・25団体)
作 品 数	198点
来場者数	660名

実行委員会

実行委員	21名		
実行委員会	第1回	5月10日(金)午前10時～正午	19名出席
	第2回	7月9日(火)午前10時～正午	16名出席
	第3回	8月27日(火)午前10時～正午	15名出席
	第4回	12月11日(水)午前10時～正午	12名出席

## ウ 生活福祉資金貸付事業

### 実施内容

千葉県社会福祉協議会から受託しているこの事業は、低所得世帯、高齢者世帯、障がい者・児世帯に対して、経済的自立と更生意欲の助長促進を図ることを目的としている。相談援助の中で必要な資金の貸付を行い、その後も継続して民生委員はじめ関係機関との連携のもとで、借受世帯を見守り、支援している。今年度は、台風15号及び19号の被害により生活に困窮した方を対象に9/9から緊急小口資金(特例貸付)を行ったが、利用実績はなかった。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少、失職等より生活に困窮した方に向け、3/25から緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付が始まった。

### (ア)生活福祉資金貸付件数

資金種類		貸付決定件数(件)／金額(円)内訳					
		令和元年度		平成30年度		平成29年度	
総合支援資金	生活支援費	0	0	0	0	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0	0	0
	増額申請	0	0	0	0	0	0
	生活支援費(特例貸付)	0	0				
緊急小口資金		53	3,285,000	68	3,820,000	100	6,455,000
緊急小口資金(特例貸付)		4	420,000				
臨時特例つなぎ資金		0	0	0	0	0	0
教育支援資金	教育支援費	5	2,806,000	11	8,666,000	13	8,785,000
	就学支度費	5	1,335,000	15	6,745,000	13	6,500,000
福祉費	転宅費	0	0	0	0	1	200,000
	障害者自動車購入費	0	0	0	0	0	0
	療養費	0	0	0	0	0	0
	福祉用具購入費	0	0	0	0	0	0
	住宅改修費	0	0	0	0	0	0
	小規模住宅改修	0	0	0	0	0	0
	災害援護費	0	0	0	0	0	0
	技能修得費	0	0	0	0	0	0
冠婚葬祭		0	0	0	0	1	470,000
復興支援資金		0	0	0	0	0	0
不動産担保型生活資金		0	0	1	18,019,360	0	0
要保護世帯向け不動産担保型生活資金		0	0	1	3,891,554	0	0
合計		67	7,846,000	96	41,141,914	128	22,410,000

### 貸付関係相談件数

貸付関連相談件数(延べ)	令和元年度	平成30年度	平成29年度
	2,515	3,341	3,638※

※ 生活困窮者自立支援事業の相談対応件数を含む

(イ)生活福祉資金借受世帯支援状況の調査

8月から9月にかけて民生委員・児童委員協議会と連携し、生活福祉資金借受世帯に対する民生委員の支援活動状況の把握調査を行った。

(ウ)新任民生委員への事業説明

12月の民生委員一斉改選時に、前任民生委員からの引き継ぎがスムーズに出来るよう本事業の説明を行った。

## エ 日常生活自立支援事業

### 実施内容

千葉県社会福祉協議会からの委託事業として、高齢者や障がい者等判断能力に不安のある方が、安心して地域生活を送るために、必要な福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理をご本人との契約により行うとともに、本事業の普及を行った。

#### (ア) 実施状況 令和2年3月末現在 (人)

年 度	元年度	30年度	29年度
新規契約者数	28	21	23
解 約 数	17	28	14
契約締結審査 会 承 認 数	12	8	11
県後見支援センター 事務局審査承認数	11	13	13

(人)

年 度	元年度	30年度	29年度
利 用 者 数	88	77	80
生活支援員数	18	24	13

(件)

年 度	元年度	30年度	29年度
福祉サービス利 用 援 助	88	77	80
財 産 管 理	87	76	78
財 産 保 全	6	7	8

対象別	契約ケース			解約ケース		
	人 数			人 数		
	元年度	30年度	29年度	元年度	30年度	29年度
高 齢 者	59	39	43	12	19	11
知的障がい	5	6	8	1	2	2
精神障がい	29	27	25	5	6	1
そ の 他	6	5	4	1	1	0
合 計	99	77	80	19	28	14

※重複あり

(支援回数)

回数別	人 数		
	元年度	30年度	29年度
月 1 回	59	51	40
月 2 回	24	19	31
週 1 回	1	2	5
そ の 他	4	5	4
合 計	88	77	80

#### (イ) 契約締結審査会

(件)

回数	開催日時	新規	評価	解約	契約変更	その他
第230回	4月16日(火)	2	10	0	0	
第231回	5月21日(火)	2	6	1	1	
第232回	6月18日(火)	1	5	0	0	
第233回	7月16日(火)	1	6	2	0	
第234回	8月20日(火)	0	4	0	0	

第235回	9月17日(火)	5	11	2	0	1
第236回	10月15日(火)	0	4	3	0	
第237回	11月19日(火)	1	8	1	0	
第238回	12月17日(火)	2	9	2	1	
第239回	1月21日(火)	0	4	3	0	
第240回	2月18日(火)	3	6	0	1	
第241回	3月17日(火)	0	6	4	0	
合計		17	79	18	3	

(ウ)連絡会議

日 時	9月3日(火)14時～16時
場 所	千葉県社会福祉センター 4階第1会議室
内 容	①令和2年度事業業務委託費(案)について ②専門員業務マニュアルの一部改良(案)について

(エ)現任生活支援員研修(佐倉市社会福祉協議会主催)

日 時	5月31日(金)13時30分～15時
場 所	社会福祉センター 地下研修室
出 席 者	生活支援員11名 法人後見支援員10名
内 容	①「相続法改正について」講師:湯川法律事務所 奥敦士 弁護士 ②実施記録簿の記入と事務連絡について

日 時	1月27日(月)13時30分～15時
場 所	社会福祉センター 地下研修室
出 席 者	生活支援員13名
内 容	①新規生活支援員紹介 ②日常生活自立支援事業と法人後見事業の実績について ③日常生活自立支援事業の生活支援員活動の報告・意見交換について

(オ)その他研修会

日 時	12月11日(水)13時～16時30分
主 催	千葉県社会福祉協議会/千葉市社会福祉協議会
場 所	千葉市文化センター 3階アートホール
出 席 者	専門員1名/生活支援員5名
内 容	生活支援員・担当者等研修会 ①日常生活自立支援事業の現状 ②生活支援員活動報告

## オ 成年後見支援センター

### 実施内容

判断能力が十分でない高齢者や障がい者が、地域で安心して暮らせるように、成年後見制度を有効的に利用できるよう支援を行うとともに、地域福祉の視点による市民後見人を養成する。

#### (ア) 成年後見制度に関する相談及び利用支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
専門相談	3	6	1	5	9	4	7	6	4	3	2	5	55
一般相談	31	34	30	35	45	24	32	35	31	27	28	44	396
月別集計	34	40	31	40	54	28	39	41	35	30	30	49	451

#### (イ) 成年後見制度に関する広報及び啓発

- ① 成年後見支援センターホームページの活用
- ② 専門相談の相談日の掲載(こうほう佐倉)
- ③ 成年後見制度講演会

開催日	8月17日(土)
場 所	イオンタウンユーカリが丘イオンタウンホール
内 容	【講演】「成年後見制度と身寄りのない人の入院および医療について」 講師: 染野貴寛氏(医療ソーシャルワーカー)
参加者	参加者: 84名 相談者: 1名(相談員: 司法書士)

#### ④ 成年後見制度後見人の集い・相談会

開 催 日	会 場	参 加 者
11月16日(土)	佐倉市社会福祉センター3F中会議室	参加者: 6名 相談者: 0名
3月 7日(土)	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	

#### ⑤ その他、出張相談等

成年後見制度出張説明会(職員派遣)

- ① 8月17日(土) 王子台地区社会福祉協議会住民福祉講習会(80名参加)
- ② 9月8日(日) 訪問介護員全体研修会「成年後見制度について学ぶ」(37名参加)
- ③ 12月11日(水) ケアマネサロン(佐倉地域包括支援センター)「成年後見制度について」(16名参加)
- ④ 12月22日(日) 介護者教室(佐倉南部地域包括支援センター)「成年後見制度」(7名参加)

委員会・会議、研修会への出席

- ① 成年後見制度利用促進に関する検討会
- ② 佐倉市障害者差別解消支援地域協議会
- ③ 認知症対策検討会
- ④ 成年後見制度利用促進体制整備研修(応用研修)

(ウ) 市民後見人養成講座修了者の研修

① 市民後見人養成講座及び実践演習修了者への実践的経験

講座及び実践演習修了者(9名)を、引き続き後見支援員として雇用し、担当するケースの訪問支援から訪問後の記録までの一連の業務を行う。また、市民後見人名簿登録者の中から、社会福祉協議会との複数後見人が3名誕生している。

② 市民後見人名簿登録者スキルアップ研修

No.	開催日	研修内容	参加数
1	5月31日(金)	講義「相続法改正について」 講師:湯川法律事務所 奥 敦士弁護士	10名
2	8月17日(土)	講演会と兼ねる 「成年後見制度と身寄りのない人の入院および医療について」 講師:染野貴寛氏(医療ソーシャルワーカー)	8名
3	2月28日(金)	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	

## カ 生活困窮者自立支援事業

### 実施内容

佐倉市から生活困窮者自立支援事業を佐倉市社会福祉協議会、社会福祉法人生活クラブの2法人で佐倉市生活困窮者自立支援事業共同事業体として受託し、行政や地域包括支援センター、中核地域生活支援センター、相談支援事業所等、地区社協、民生委員、地域住民などと連携し、生活困窮者に対して家計、就労などの相談支援を包括的・継続的に行った。

### (ア) 相談ならびに支援状況

内 容		件 数	備 考
相談支援助件数(延べ)		3,114	
新規受付件数		348	
支援決定(確認)件数(新規)		88(49)	新規(うち緊急支援)
支援決定(確認)件数(再プラン)		48	
支援終了件数		83	
支援継続件数		42	
(内訳)	自立相談支援(新規+再プラン)	136	重複あり (新規+再プランケース)
	住居確保給付金	0	
	家計相談支援	85	
	就労準備支援	15	
	就労準備支援(訓練)	13	
	自立相談支援事業就労支援	42	

### (イ) 自立支援計画支援調整会議の開催

回	日 時	場 所	出席者数	内 容
1	4月18日	社会福祉センター 2階会議室	19名	新規ケース 7件(うち緊急5件) 評価ケース 8件(うち再プランケース2件)
2	5月16日	社会福祉センター 2階会議室	12名	新規ケース 10件(うち緊急支援7件) 評価ケース 10件(うち再プランケース2件)
3	6月20日	社会福祉センター 2階会議室	16名	新規ケース 10件(うち緊急支援7件) 評価ケース 10件(うち再プランケース1件)
4	7月18日	社会福祉センター 2階会議室	15名	新規ケース 3件(うち緊急支援3件) 評価ケース 9件(うち再プランケース2件)
5	8月15日	社会福祉センター 2階会議室	13名	新規ケース 8件(うち緊急支援4件) 評価ケース 7件(うち再プランケース4件)
6	9月19日	社会福祉センター 2階会議室	16名	新規ケース 7件(うち緊急支援3件) 評価ケース 16件(うち再プランケース10件)
7	10月17日	社会福祉センター 2階会議室	15名	新規ケース 5件(うち緊急支援4件) 評価ケース 10件(うち再プランケース3件)
8	11月21日	社会福祉センター 2階会議室	15名	新規ケース 5件(うち緊急支援1件) 評価ケース 11件(うち再プランケース4件)
9	12月19日	社会福祉センター 2階会議室	13名	新規ケース 10件(うち緊急支援5件) 評価ケース 14件(うち再プランケース8件)
10	1月16日	社会福祉センター 2階会議室	16名	新規ケース 7件(うち緊急支援5件) 評価ケース 9件(うち再プランケース2件)
11	2月20日	社会福祉センター 2階会議室	14名	新規ケース 7件(うち緊急支援4件) 評価ケース 10件(うち再プランケース3件)
12	3月19日	社会福祉センター 2階会議室	14名	新規ケース 2件(うち緊急支援1件) 評価ケース 17件(うち再プランケース7件)

## (ウ) 視察、派遣、取材対応

対応種別	日 時	場 所	対 応 内 容
視察	8月30日	生活クラブ風の村本部	ユニバーサル就労の取り組みについて
派遣	4月26日	社会福祉センター 2階会議室	民生委員児童委員協議会地区会長会議
	7月17日	佐倉商工会議所	生活困窮者自立支援事業説明
	7月19日	志津コミュニティセンター	生活困窮者自立支援事業説明
	10月4日	志津北部地域包括支援センター	事業説明
	1月10日	臼井・千代田地域包括支援センター	事業説明
	1月22日	志津北部地域包括支援センター	事業説明
取材	12月11日	明治学院大学	佐倉市生活困窮者支援事業の体制について

## (エ) 児童虐待防止ネットワーク会議

回	日 時	場 所	会議名(主催)
1	5月9日	社会福祉センター3階 中会議室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議 (児童青少年課)
2	8月8日	社会福祉センター3階 中会議室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議 (児童青少年課)
3	11月14日	社会福祉センター3階 中会議室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議 (児童青少年課)
4	2月13日	社会福祉センター3階 中会議室	児童虐待防止ネットワーク実務者会議 (児童青少年課)

## (オ) 印旛地域生活困窮者自立支援事業ネットワーク協議会会議関係

## &lt;総会&gt;

回	日 時	場 所	内 容
1	6月25日	印旛合同庁舎大会議室	<検討事項> 平成30年度事業報告及び決算報告について 会則の変更について 平成31年度事業計画及び予算案について 役員の改選について

## &lt;役員会&gt;

回	日 時	場 所	内 容
1	5月22日	佐倉市社会福祉センター会議室	1. 平成31年度定期総会議案書について 2. 役員について 3. 総会の役割分担や来賓等について 4. その他

## &lt;部会&gt;

回	日 時	場 所	内 容
1	5月22日	佐倉市社会福祉センター会議室	印旛地域生活困窮者自立支援事業ネットワーク 専門部会
2	7月22日	佐倉市役所1号館6階第1会議室	印旛地域生活困窮者自立支援事業ネットワーク 専門部会

<各種研修会>

回	日 時	場 所	内 容
1	8月4日	成田市勤労会館大会議室	1. 発達障害者の特性について 2. 困難事例の検討
2	6月12日～14日	全国社会福祉協議会会議室	家計改善支援業務従事者研修
3	12月3日 12月6日	千葉県庁中庁舎会議室	生活困窮者自立支援制度従事者研修
4	2月14日	蘇我コミュニティセンター	生活困窮者自立支援制度関東・甲信越ブロック別研修

(カ)会議等参加

回	日 時	場 所	内 容
1	5月29日	生活クラブ風の村本部	ユニバーサル就労推進プロジェクト会議
2	7月7日	千葉県弁護士会館	千葉県生活困窮者自立支援実務者ネットワーク第7回実務者ミーティング
3	11月29日	生活クラブ風の村本部	ユニバーサル就労推進プロジェクト会議

(キ)広報

本事業を幅広く周知すること及び活用促進を目的として、民生児童委員協議会での事業説明を実施した。

(ク)民生委員児童委員協議会への制度周知

開催日	地区民児協	会 場	内 容
4月26日	会長会議	社会福祉センター	生活困窮者自立支援事業担い手セミナー

(ケ)調査

回	調査名	調査依頼元
1	生活困窮者自立支援制度の新たな評価指標による調査(5月調査)	厚生労働省社会・援護局 地域福祉課生活困窮者自立支援室
2	生活困窮者自立支援法に基づく各事業の平成30年度事業実績調査	千葉県
3	就労準備支援事業評価指標	一般社団法人京都自立就労サポートセンター
4	中高年のひきこもり支援に関するアンケート調査	NHK報道局社会番組部ひきこもり取材班

(コ)出張相談会 (個別相談家計セミナー同時開催)

回	日 時	場 所	相談件数
1	5月31日	南部地域保健センター2階相談室	相談者1名(新規1名、継続相談者0名)
2	7月26日	志津市民プラザ	相談者1名(新規1名、継続相談者0名)
3	9月27日	志津市民プラザ	相談者2名(新規0名、継続相談者2名)

(サ)佐倉市内学習支援活動団体懇談会

回	日 時	場 所	内 容
1	8月6日	社会福祉センター地下研修室	(1) 平成30年度学習支援活動への支援について (2) 学習支援活動にかかる個人情報の取り扱いについて (3) 各団体からの協議事項に関する意見交換
2	12月17日	社会福祉センター地下研修室	(1) 各学習支援活動団体の活動状況報告 (2) 各団体から協議事項に関する意見交換 (3) いじめ対策について(情報提供)
3	3月(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)		

キ 佐倉地域包括支援センター(生活支援体制整備事業)

実施内容

社会福祉法人誠友会と共同事業体を組み、佐倉地域包括支援センターに生活支援コーディネーターを配置し、地域包括ケアシステムの構築に向けた生活支援体制整備事業を推進した。管轄する佐倉圏域内において、住民のニーズ調査や自治会・町内会・地区社協等との協議を重ね、地域ニーズ解決に向けた住民相互の支え合い・助け合い活動創設の支援を行った。

(ア) 地域の輪会議

回数	開催日	会場	内容
1	4月11日(木)	佐倉地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回会議の振り返り</li> <li>・佐倉市社協・佐倉地域包括支援センター組織体制</li> <li>・*平成31(令和)元年度生活支援体制整備事業の推進</li> <li>・2層生活支援コーディネーターと市社協との懇談会報告</li> </ul>
2	5月21日(火)	佐倉地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度生活支援体制整備事業の推進方策</li> <li>・買い物支援に関する進捗状況(佐倉城の辺地区)</li> <li>・千成ふれあいサービスの立ち上げ支援経過</li> <li>・他圏域の推進方策確認</li> <li>・生活支援コーディネーター会議・2層生活支援コーディネーター会議の懇談会報告</li> <li>・支え合いリスト更改</li> <li>・市社協関連行事などの確認</li> </ul>
3	5月28日(火)	佐倉地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他圏域の推進方策確認(地域ケア会議など)</li> <li>・千成ふれあいサービス(立ち上げ支援)の進捗状況</li> <li>・佐倉城の辺地区の「買い物支援」の推進</li> <li>・包括センター各業務との連携</li> <li>・2層生活支援コーディネーターと市社協との懇談会報告</li> </ul>
4	6月12日(水)	佐倉地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2層生活支援コーディネーターと市社協との懇談会報告</li> <li>・生活支援コーディネーター定期連絡会の報告</li> <li>・支え合いカフェの報告</li> <li>・ケアマネサロンの報告</li> <li>・白銀地区地域ケア会議に向けた経過報告</li> <li>・佐倉圏域全体の地域ケア会議の開催方策の検討</li> <li>・佐倉圏域ネットワーク会議後の地域ケア会議</li> <li>・「千成ふれあいサービス」の立ち上げ支援</li> <li>・佐倉城の辺地区の「買い物支援」の推進</li> <li>・佐倉包括支援センター内講座・研修等行事の確認・出席職員確認</li> </ul>
5	6月26日(水)	佐倉地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者会議の報告</li> <li>・認知症サポーター養成講座(白銀小学校)の報告</li> <li>・介護予防リーダーとの懇談会の報告</li> <li>・佐倉西部地区町内会長等協議会の出欠</li> <li>・「生活支援コーディネーターの活動」の確認</li> <li>・佐倉圏域全体の地域ケア会議開催方策の検討</li> <li>・白銀地区地域ケア会議に向けた今後の推進方策の検討</li> <li>・「千成ふれあいサービス」の立ち上げ支援</li> <li>・佐倉城の辺地区の「買い物支援」の推進</li> </ul>
6	7月4日(木)	佐倉地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉圏域全体の地域ケア会議の開催方策の検討</li> <li>・白銀地区地域ケア会議に向けた今後の推進方策の検討</li> <li>・千成ふれあいサービス」の立ち上げ支援について</li> <li>・佐倉城の辺地区の「買い物支援」の推進について</li> <li>・認知症サポーター養成講座(白銀小学校)の報告</li> <li>・介護予防リーダーとの懇談会報告</li> <li>・生活支援コーディネーター定期連絡会報告</li> </ul>

7	7月11日(木)	佐倉地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉圏域全体の地域ケア会議の開催方策の検討</li> <li>・佐倉圏域ネットワーク会議の進め方について</li> <li>・佐倉圏域ネットワーク会議後の地域ケア会議について</li> <li>・佐倉城の辺地区の「買い物支援」の推進について</li> <li>・「千成ふれあいサービス」の立ち上げ支援について</li> </ul>
8	7月31日(水)	佐倉地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉城の辺地区社協「新規事業推進委員会」報告</li> <li>・千成ふれあいサービスサポーター会議報告</li> <li>・2層生活支援コーディネーターと市社協との懇談会報告</li> <li>・介護予防リーダーとの懇談会</li> <li>・東部地区代表者協議会報告</li> <li>・佐倉圏域全体の地域ケア会議報告</li> <li>・佐倉城の辺地区社協「買い物支援」の推進</li> <li>・佐倉圏域地域ケア会議後「平常時からの見守り」と地域連携に向けた推進</li> <li>・白銀地区地域ケア会議に向けた今後の推進方策の検討</li> </ul>
9	8月15日(木)	佐倉地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市社協と2層生活支援コーディネーターとの懇談会報告</li> <li>・生活支援コーディネーター定期連絡会報告</li> <li>・佐倉地区民児協での地域ケア会議の振り返り</li> <li>・佐倉城の辺地区社協「新規事業推進委員会」の報告</li> <li>・白銀地区の推進</li> <li>・地域包括支援センター中間評価に向けた準備</li> <li>・他地区の推進事項の確認・検討</li> <li>・その他</li> </ul>
10	8月26日(月)	佐倉地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援体制整備事業の進捗状況</li> <li>・佐倉城の辺地区の「買い物支援」の推進</li> <li>・地域包括支援センター中間評価に向けた確認</li> </ul>
11	10月23日(水)	佐倉地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元気・高齢者活躍サポート事業関係報告</li> <li>・生活支援コーディネーター定期連絡会の報告</li> <li>・佐倉城の辺地区社協「新規事業推進委員会」の報告</li> <li>・佐倉城の辺地区の「買い物支援」の推進</li> <li>・他地域・佐倉圏域全体の推進</li> <li>・その他</li> </ul>
12	11月15日(金)	佐倉地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉包括支援センター内講座・研修等行事の報告</li> <li>・元気高齢者活躍サポート事業の報告</li> <li>・生活支援コーディネーター定期連絡会議の報告</li> <li>・佐倉城の辺地区の「買い物支援」の推進</li> <li>・他地域・佐倉圏域全体の推進</li> </ul>
13	11月26日(火)	佐倉地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・包括支援センター中間評価</li> <li>・元気高齢者活躍サポート事業の経過</li> <li>・千成地区の動向</li> <li>・佐倉城の辺地区「買い物支援」の進捗状況</li> <li>・保健師職との連携</li> <li>・第4四半期の活動</li> <li>・その他</li> </ul>
14	12月11日(水)	佐倉地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援コーディネーター定期連絡会報告</li> <li>・ボランティアデビュー応援講座の経過</li> <li>・田町町内会長会議の参加依頼</li> <li>・千成地区の動向</li> <li>・佐倉城の辺地区「買い物支援」の進捗状況</li> <li>・第4四半期での活動</li> <li>・その他</li> </ul>

15	12月23日(月)	佐倉地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアデビュー応援講座の経過</li> <li>・千成地区の動向</li> <li>・佐倉城の辺地区の動向</li> <li>・佐倉城の辺地区「買い物支援」の進捗状況</li> <li>・社会福祉施設との買い物支援に関する懇談</li> <li>・第4四半期の活動・次年度の活動方針の検討</li> </ul>
16	1月15日(水)	佐倉地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4四半期の活動・次年度の活動方針の検討</li> <li>・佐倉地区民児協での研修会開催に向けた検討</li> <li>・佐倉圏域ネットワーク会議を活用した地域ケア会議の検討</li> <li>・千成地区の動向</li> <li>・佐倉城の辺地区「買い物支援」の進捗状況</li> <li>・生活支援コーディネーター定期連絡会報告</li> <li>・ボランティアデビュー応援講座の経過報告</li> <li>・令和元年度千葉県生活支援コーディネーターフォローアップ研修報告</li> </ul>
17	1月31日(金)	佐倉地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉圏域内「介護予防リーダー等」との交流会</li> <li>・千成地区の推進</li> <li>・見守りサポート事業の動向</li> <li>・佐倉地区民児協での研修会(地域ケア会議)開催に向けた検討</li> <li>・佐倉圏域ネットワーク会議を活用した地域ケア会議の検討</li> <li>・白銀地区の推進</li> <li>・佐倉城の辺地区「買い物支援」の進捗状況</li> <li>・ボランティアデビュー応援講座</li> <li>・地域でつくる高齢者の外出支援セミナーの報告</li> </ul>
18	3月12日(木)	佐倉地域包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SC定期連絡会報告</li> <li>・佐倉城の辺地区の「買い物支援」の推進</li> <li>・千成地区の推進状況</li> <li>・地域ケア推進会議の推進</li> <li>・次年度の推進方針と今後の連携</li> <li>・共同事業体「地域の輪」解消後の次年度の連携方策</li> <li>・次年度の生活支援体制整備事業の実施計画</li> </ul>

(イ)生活支援コーディネーター定期連絡会

回数	開催日	会場	内容
1	5月13日(月)	市役所1号館 6階第1会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度生活支援体制整備事業の担当</li> <li>・支え合いリストの更新</li> <li>・今年度各圏域の業務スケジュール</li> <li>・生活支援体制整備事業報告書の様式</li> <li>・補助金について(介護予防・支えあいサービス等)</li> <li>・富津市からの協議体視察</li> <li>・昨年度の協議体報告</li> <li>・研修案内</li> <li>・情報交換等</li> </ul>
2	6月3日(月)	市役所1号館 6階第1会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度生活支援体制整備事業の担当</li> <li>・支え合いリストの更新</li> <li>・今年度地域介護予防活動団体補助事業</li> <li>・その他情報交換等</li> </ul>
3	7月1日(月)	社会福祉センター 3階小会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印西市第1層・2層コーディネーターとの懇談会</li> <li>・元気高齢者の活躍サポート事業の情報共有</li> <li>・その他事務連絡、情報交換等</li> </ul>
4	8月5日(月)	社会福祉センター 3階小会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域介護予防活動団体補助事業</li> <li>・元気高齢者の活躍サポート事業の情報共有</li> <li>・その他事務連絡、情報交換等</li> </ul>

5	9月2日(月)	社会福祉センター 3階小会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支え合いリストの事務連絡</li> <li>・住民主体の生活支援サービス補助事</li> <li>・介護施設のスペースを利用した活動の情報共有</li> <li>・元気高齢者の活躍サポート事業の情報共有</li> <li>・その他事務連絡、情報交換等</li> </ul>
6	10月7日(月)	社会福祉センター 3階小会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元気高齢者の活躍サポート事業の情報共有</li> <li>・支えあいリストの更新時期</li> <li>・全国移動ネットのアンケート</li> <li>・研修の出欠</li> <li>・いきがい・助け合いサミットのテキスト</li> <li>・その他お知らせ</li> </ul>
7	11月11日(月)	社会福祉センター 3階小会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアデビュー応援講座の情報共有</li> <li>・事務連絡、相談、情報交換等</li> </ul>
8	12月9日(月)	社会福祉センター 3階小会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域介護予防活動支援事業補助金の情報共有</li> <li>・ボランティアデビュー応援講座の情報共有</li> <li>・事務連絡、相談、情報交換等</li> </ul>
9	1月6日(月)	社会福祉センター 3階小会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域介護予防活動支援事業補助金の情報共有</li> <li>・ボランティアデビュー応援講座の情報共有</li> <li>・生活援助ヘルパー養成講座の情報共有</li> <li>・事務連絡、相談、情報交換等</li> </ul>
10	3月2日(月)	社会福祉センター 3階小会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスに係る情報共有</li> <li>・次年度の担い手養成の情報交換</li> <li>・次年度の連絡会スケジュール</li> </ul>

## ク 介護人材確保対策事業(介護職員初任者研修)

### 実施内容

高齢者が住み慣れた地域で必要とする福祉サービスを利用できる地域社会を目指し、福祉施設協議会の協力のもと、福祉を担う人材育成を目的として、介護職員初任者研修を実施した。受講者10名全員が修了した。

(ア)修了者数 10名

(イ)会場 佐倉市社会福祉センター地下研修室

### (ウ)研修カリキュラム

日	時間	講座名	時間数	講師	
令和元年 11/12(火)	9:30~9:50	開講式・オリエンテーション			
	9:50~10:50	1-1	多様なサービスの理解	2	
	11:00~12:00				
	13:00~14:00	1-2	介護職の仕事内容や働く現場の理解		2
14:10~15:10					
11/14(木)	9:00~10:30	2-1	人権と尊厳を支える介護(1)	3	
	10:40~12:10				
11/19(火)	9:00~10:30	2-1	人権と尊厳を支える介護(2)	3	
	10:40~12:10				
	13:10~14:40	2-2	自立に向けた介護	3	
	14:50~16:20				
11/21(木)	9:00~10:30	3-1	介護職の役割、専門性と多職種との連携		1.5
	10:40~12:10	3-2	介護職の職業倫理		1.5
11/26(火)	9:00~10:00	8-1	障害の基礎的理解	1	
	10:10~11:10	8-2	障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	1	
	11:20~12:20	8-3	家族の心理、かかわり支援の理解	1	
	13:20~14:50	4-1	介護保険制度	3	
15:00~16:30					
11/28(木)	9:00~10:30	4-2	医療との連携とリハビリテーション	3	
	10:40~12:10				
12/3(火)	9:00~10:30	4-3	障害者福祉制度及びその他制度	3	
	10:40~12:10				
	13:10~14:40	5-1	介護におけるコミュニケーション	3	
14:50~16:20					
12/5(木)	9:00~10:30	5-2	介護におけるチームコミュニケーション	3	
	10:40~12:10				
	13:10~14:40	6-1	老化に伴うところとからだの変化と日常	3	
14:50~16:20					
12/10(火)	9:00~10:30	6-2	高齢者と健康	3	
	10:40~12:10				
	13:10~14:40	7-1	認知症を取り巻く状況	1.5	
12/10(火)	14:50~16:20	7-2	医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	1.5	
	9:00~10:30	7-3	認知症に伴うところとからだの変化と日常生活	1.5	
12/12(木)	10:40~12:10	7-4	家族への支援	1.5	
	9:00~10:30	3-3	介護における安全の確保とリスクマネジメント	1.5	
12/17(火)	10:40~12:10	3-4	介護職の安全	1.5	
	13:10~14:10	9-1	介護の基本的な考え方	2	
	14:20~15:20				
12/19(木)	9:30~10:30	9-3	介護に関するからだのしくみの基礎的理解	5	
	10:40~12:10				
	13:10~14:10				
	14:20~15:50				

1/6(月)	9:30~10:30	9-2	介護に関するところのしくみの基本的理解	5	鎌田 大輔 (地域生活支援センターレインボー)
	10:40~12:10				
	13:10~14:10				
	14:20~15:50				
1/9(木)	9:30~10:30	9-4	生活と家事	5	寺田 清美 (佐倉市社会福祉協議会)
	10:40~12:10				
	13:10~14:10				
	14:20~15:50				
1/14(火)	9:00~10:30	9-5	快適な居住環境整備と介護	3	田中康之 (千葉県リハビリテーションセンター)
	10:40~12:10				
1/16(木)	9:30~10:30	9-6	整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	5	乙武 陽 (特別養護老人ホームちとせ小町)
	10:40~12:10				
	13:10~14:10				
	14:20~15:50				
1/21(火)	9:30~10:30	9-7	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護(1)	5	村本 二郎 (特別養護老人ホームさくらの丘)
	10:40~12:10				
	13:10~14:10				
	14:20~15:50				
1/22(水)	9:00~10:30	9-7	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護(2)	6	石田 俊之 (特別養護老人ホーム志津ユウカリ苑)
	10:40~12:10				
	13:10~14:40				
	14:50~16:20				
1/28(火)	9:30~10:30	9-8	食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	5	安宅 香織 (特別養護老人ホーム佐倉白翠園)
	10:40~12:10				
	13:10~14:10				
	14:20~15:50				
1/30(木)	9:30~10:30	9-9	入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	5	飯塚 純子 (特別養護老人ホームさくら苑)
	10:40~12:10				
	13:10~14:10				
	14:20~15:50				
2/4(火)	9:30~10:30	9-10	排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	5	鈴木 亜希子 (特別養護老人ホームはちす苑)
	10:40~12:10				
	13:10~14:10				
	14:20~15:50				
2/13(木)	9:00~10:30	9-11	睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護について	4.5	小山 美紀 (特別養護老人ホームときわの杜)
	10:40~12:10				
	13:10~14:40				
	14:50~16:20	9-12	死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護	1.5	宍戸 智子 (宍戸内科医院)
2/18(火)	9:00~10:00	9-13	介護課程の基礎的理解	2	高梨子 淳一 (佐倉市南部地域包括支援センター)
	10:10~11:10				
	11:20~12:20	9-14	総合生活支援技術演習	4	
	13:20~14:50				
	15:00~16:30				
2/20(木)	9:00~10:30	9-14	総合生活支援技術演習	6	高梨子 淳一 (佐倉市南部地域包括支援センター)
	10:40~12:10				
	13:10~14:40				
	14:50~16:20				
2/25(火)	9:00~10:00	10-1	振り返り	2	鈿地 平子 (成田国際専門学校講師)
	10:10~11:10	10-2	就業への備えと研修修了後における継続的な研修	2	
	11:20~12:20				
	13:20~14:20				
	14:30~15:30		効果測定	1	
3/3(火)	14:00~15:30		補習及び効果測定		鈿地 平子 (成田国際専門学校講師)
3/5(木)	10:00~12:00		閉講式(修了証書授与等) 市内社会福祉施設就職説明会		

授業時間数 123 ※上記の他に8時間の施設実習

## (6) 善意銀行

### 実施内容

広く市民の善意を金銭及び物品として受け、これを効果的に還元した。小口貸付資金は、生活保護世帯または、それに準ずる世帯の一時的な困窮を切り抜けるための費用として無利子で貸付を行うものである。相談内容が従来に比べ多様化しているため、関係機関とも密接に連携しながら対応している。償還が遅れがちな借受世帯については、民生委員などと協力して、状況把握や償還指導を行い、「フードバンクちば」や関係機関とも連携して支援に取り組んだ。また、家庭内に眠る食料品を寄附してもらった「フードドライブ」については、地域住民への啓発活動に取り組んだ。

### ア 金銭、物品の預託、払い出し

#### (ア) 金銭口座

##### 預託

種別	元年度		30年度		29年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
一般預託	9	254,167	15	247,396	12	319,448
指定預託	12	1,307,784	11	783,094	7	740,877
合計	21	1,561,951	26	1,030,490	19	1,060,325

##### 払出

払出	元年度		30年度		29年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
災害見舞	38	375,000	6	110,000	5	80,000
帰宅旅費	10	3,530	11	4,070	19	8180
指定払出	12	1,307,784	5	783,094	7	740,877
合計	60	1,686,314	22	897,164	31	829,057

#### (イ) 物品口座

物品名	預託件数(件)			払出件数(件)		
	元年度	30年度	29年度	元年度	30年度	29年度
食品	122	132	109	450	402	242
その他	145	116	83	121	135	44
合計	367	248	192	571	537	286

### イ 小口貸付事業

#### 貸付件数

世帯種別	元年度		30年度		29年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額(円)
生活保護世帯	79	3,030,000	73	2,870,000	79	2,960,000
生活保護申請世帯	0	0	4	125,000	9	180,000
一般世帯	27	944,400	36	1,635,000	15	580,000
合計	106	3,974,400	113	4,630,000	103	3,720,000

#### 償還額

償還額(円)	元年度		30年度		29年度	
	3,934,090		4,197,434		3,443,500	

### ウ フードドライブへの協力

実施期間	件数	総重量
第22回(5月13日～6月28日)	31件	231.3kg
第23回(9月17日～10月31日)	22件	140.4kg
第24回(1月20日～2月28日)	27件	114.1kg

## (7) 基金

### 実施内容

自主財源の確保を目的として、福祉基金を設置し、趣旨に賛同して寄せられた寄附金により、資金造成を行っている。運用に関しては、定期預金は期間を1年、2年、5年に分散しての預入れ、債券は30年、10年の公債を保有し、各事業実施のため福祉基金の取り崩し及び基金から生ずる利息の確保に努めた。

菊地久治勉学奨励基金、元気に育て子ども基金、稲垣成こ勉学奨励基金は取り崩して、奨学福祉事業、生活困窮世帯子ども支援事業、終末ケア・終活支援事業の各事業費に充てた。また、今期より販売が開始された「心の遺言ノート」売上(42,900円)は全額、稲垣成こ勉学奨励基金に積立てられる。

#### ア 福祉基金

(令和2年3月31日現在)

基金総積立額	185,004,019円	
令和2年度寄附金額	50,355円	
配分額	14,633,174円	
内 訳	法人運営	13,058,174円
	地域福祉ネットワーク	1,575,000円
	ボランティア活動促進	0円

#### イ 菊地久治勉学奨励基金

(令和2年3月31日現在)

基金総積立額	133,465,423円	
勉学奨励金配分額	8,173,250円	
内 訳	勉学奨励奨学金として	7,993,250円
	勉学奨励一時金として	180,000円

#### ウ 元気に育て子ども基金

(令和2年3月31日現在)

基金総積立額	17,932,197円
令和2年度寄附金額	178,000円
子ども支援金配分額	598,704円

#### エ 稲垣成こ勉学奨励基金

(令和2年3月31日現在)

基金総積立額	18,244,205円
令和2年度積立額	42,900円

## (8)在宅福祉事業

### 実施内容

家に閉じこもりがちな高齢者が、地域においてボランティア等と共にふれあいの機会を持つことにより、いきいきとした生活ができるよう支援を行った。尚、2・3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

#### ア ふれあい・いきいきサロン

No	グループ名	実施回数	延利用者数
1	ふれあいいきいきサロン白銀	10回	68人
合 計		10回	68人

#### イ ふれあい型食事サービス

No	グループ名	実施日	対象者数 (配食数)
1	ふきのとう	毎月第1金曜日	571人
2	むぎの会	毎月第2火曜日	498人
3	楡の会	毎月第3火曜日	501人
4	虹の会	毎月第2金曜日	470人
5	井野西ボランティアグループ	毎月第4月曜日	170人
6	チューリップの会	毎月第3金曜日	304人
7	井野町銀鈴会	毎月第2月曜日	212人
8	すおうの輪	毎月第3火曜日	163人
9	ユーカリ和の会	毎月第4火曜日	273人
10	キャロット白銀	毎月第2木曜日	76人
合 計			3,238人

#### 食事サービスグループ懇談会

日 時	2月1日(土)午前11時30分～午後2時
場 所	西部地域福祉センター 会議室
参加者	8グループ28名、地域包括支援センター5センター7名
内 容	交流会:「お肉や魚介、冬野菜を使ったおかず」「デザート」を各グループが持ち寄り、試食会・情報交換会を行った。 勉強会:地域包括支援センター圏域ごとに分かれ見守りや地域の資源について意見交換を行った。

## ウ おもちゃ図書館

### 実施内容

おもちゃを通じた障がい児と健常児のふれあいの場及び子育て支援の場、そして、障がいをもった子どもたちがおもちゃで遊びながら、楽しみながら体の機能や感覚、ことばを養い、成長を促すことを目的としておもちゃ図書館を開館し、おもちゃの貸し出しを行った。

### 開館状況

開館場所	西部地域福祉センター		南部地域福祉センター		合 計
	第2水曜	第3土曜	第2土曜	第4水曜	
開館回数	11回	11回	10回	11回	43回
利用者数	62人	144	133人	334人	673人
障がい児数	2人	26人	0人	61人	89人
貸出点数	18点	59点	33点	66点	176点
ボランティア数	50人	36人	25人	37人	148人
修理ボランティア数	11人	10人	5人	0人	26人

会議・研修の参加 7回・21人      移動おもちゃ図書館 10回・10人      布おもちゃ作成 18回・77人

## エ 車イス貸出事業

### 実施内容

市内在住の高齢者・傷病者などの外出や日常生活を支援するために車椅子を無料にて貸出した。また、小学校での総合学習や福祉教育などの教材としても貸出を行った。貸出窓口については、西部地域福祉センター(8台保有)、南部地域福祉センター(7台保有)及び市内20カ所の郵便局(各1台保有)にて行い、市民の利便性の向上に努めた。

### 区分別利用件数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
郵便局扱	13	6	7	8	14	14	62
西部地域福祉センター	10	4	5	3	9	4	35
南部地域福祉センター	5	10	2	3	4	8	32
合 計	28	20	14	14	27	26	129

区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	年度計
郵便局扱い	8	11	15	6	4	6	50	112
西部地域福祉センター扱い	6	4	2	3	4	3	22	57
南部地域福祉センター扱い	11	2	4	5	2	4	28	60
合 計	25	17	21	14	10	13	100	229

### 年度別貸出台数

区 分	元年度	30年度	29年度
郵便局扱い	112	107	118
西部地域福祉センター扱い	57	102	107
南部地域福祉センター扱い	60	78	93
合 計	229	287	318

## オ 菊地久治奨学福祉事業

### (ア) 勉学奨励奨学金

#### 実施内容

佐倉市在住のひとり親世帯で低所得世帯に属する、意欲と能力のある学生の勉学支援を行うため、奨学福祉事業をおこなっている。令和2年度奨学生について、6月に募集、7月に第1次選考、第2次選考をおこない、大学進学者2名を内定した。国の給付型奨学金制度が大きく変更されることが発表されたが、実態が不明瞭であったことから、在学生対象の奨学生募集は行わなかった。研修については、夏季は、佐倉市民花火大会会場で、佐倉青年会議所に協力し、環境啓蒙ボランティア活動を統括するボランティアリーダーとして活動を行った。冬季は、新型コロナウイルス感染予防・拡大防止のため、中止とした。

#### 勉学奨励奨学金 交付件数・金額(内訳)

年 度	在学生	進学決定者	合 計	交付額計
令和元年度	8	2	10	7,993,250円
平成30年度	9	3	12	12,551,800円
平成29年度	8	0	8	7,871,800円

※進学決定者は、その年度において、大学進学者向け募集で決定した者

#### 卒業生・その他(辞退等)

年 度	人数
令和元年度	5
平成30年度	4
平成29年度	1
平成28年度	2
平成27年度	5
平成26年度	2
平成25年度	2(うち辞退1名)
平成24年度	1

※平成29年度卒業生(大学在学生1名)は、支給延長により、平成30年度大学院に入学した。

### (イ) 勉学奨励一時金

#### 実施内容

令和元年度に生活福祉資金貸付事業の教育支援資金を借受者に対して、入学時に勉学奨励一時金を交付した。

#### 勉学奨励一時金 交付件数・金額(内訳)

年 度	高等学校	専門学校	短期大学	大 学	その他	合 計	交付額
令和元年度	3	0	0	3	0	6名	180,000円
平成30年度	2	6	1	5	0	14名	450,000円
平成29年度	4	3	1	4	0	12名	360,000円

a 広報PR・募集活動

令和2年度募集に関して、県内高等学校、ホームページ、佐倉市民生委員・児童委員協議会で募集案内を行った。

b 奨学生選考委員会

大学進学希望者

回数	開催日	会場	出席者数	内容
第1回	7月6日(土)	2階会議室	委員5名 職員3名	・諮問 ・奨学生第一次選考について(書類選考)
第2回	7月27日(土)	2階会議室	委員5名 職員2名	・奨学生第二次選考について(面接)
答申	8月13日(火)	※書面にて答申を行った。		

c 奨学生への支援

奨学生と連絡し、生活面・家庭面・学業面で困りごとや悩みごと等の状況確認を行い、奨学生への支援を行った。また、奨学生へ佐倉市内での社会奉仕活動についての情報を伝え、活動を支援した。

d 研修

(a) 夏期交流研修

8月3日(土)開催の佐倉市民花火大会会場で、佐倉青年会議所に協力し、環境啓発ボランティア活動を統括するボランティアリーダーとして活動を行った。

日時	会場	奨学生出席者数	内容
7月13日	佐倉商工会議所	2名	環境啓発ボランティアについて、ボランティアリーダーについての説明、リーダー決めを行い、青年会議所の担当と当日参加者のグループ分けを行った。
7月26日	2階会議室	4名	ボランティアのための準備を行った。
8月2日	佐倉市民花火大会会場	8名	ボランティアの受付から、活動のについての説明進行、活動備品管理、栈敷席、有料観覧席、無料観覧席の3グループに分かれ移動中の安全確保、活動の統括等を行った。

(b) 冬期研修

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

e 生活状況報告会

奨学生より学校生活・学業成績・社会奉仕活動状況の報告を受け、次期に取り組む活動の課題と目標を整理して奨学生の一層の資質の向上につなげることを目的として成績報告会を11月に開催した。3月については、新型コロナウイルス感染予防・拡大防止のため中止とした。

日付	時間	内容
11月16日(土)	午前9時～正午	・奨学生の前期学業成績 ・生活状況についての個別面談
3月20日(金)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	

## カ 法人後見事業

### 実施内容

認知症や障がい等で判断能力の低下した者が、安心・安全な生活を送れるように、成年後見制度を活用した法人後見事業を通じて本人の権利擁護を実践した。

(ア) 成年後見制度に関する広報・啓発活動

(イ) 成年後見制度に関する相談業務

ア・イについては、成年後見支援センター事業で報告。

(ウ) 成年後見人等の受任の可否に係る弁護士、司法書士との協議

開催日	対象者	申立類型	審査結果	裁判の確定日

(エ) 後見業務(被後見人の身上保護及び財産管理) (平成31年4月～令和2年3月末)

被後見人	後見類型	生活形態	裁判の確定日	支援回数
知的障害・男性 56歳	保佐	グループホーム入所	平成24年11月13日	76回
精神障害・女性 55歳	後見	精神病院入院	平成24年12月8日	18回
精神障害・男性 54歳	保佐	在宅	平成26年6月3日	25回
高齢者・男性 70歳	保佐	特別養護老人ホーム入所	平成27年1月9日	34回
高齢者・女性 72歳	後見	精神病院入院	平成27年9月8日	72回
精神障害・男性 69歳	後見	精神病院入院	平成27年10月21日	24回
高齢者・女性 83歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成28年2月4日	33回 死亡
高齢者・女性 68歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成28年4月23日	28回
高齢者・女性 79歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成28年5月7日	23回
高齢者・女性 79歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成28年6月3日	14回
高齢者・女性 93歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成28年9月16日	21回
高齢者・女性 86歳	後見	グループホーム入所	平成29年3月22日	20回
高齢者・女性 93歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成29年6月14日	18回
高齢者・女性 89歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成29年11月3日	17回
知的障害・男性 50歳	保佐	在宅	平成29年11月29日	41回
高齢者・女性 83歳	後見	ショートステイ利用	平成30年1月5日	24回
高齢者・男性 79歳	後見	在宅	平成30年4月7日	83回
高齢者・女性 86歳	後見	特別養護老人ホーム入所	平成30年6月7日	51回
高齢者・女性 92歳	後見	精神病院入院	平成30年11月29日	14回
精神障害・女性 59歳	後見	住宅型有料老人ホーム入所	平成30年12月28日	19回
高齢者・男性 79歳	後見	在宅	平成31年2月28日	84回
高齢者・女性 89歳	後見	有料老人ホーム入所	平成31年3月5日	42回
高齢者・女性 86歳	後見	有料老人ホーム入所	平成31年3月5日	42回
高齢者・女性 76歳	後見	療養病棟入院	平成31年3月19日	61回

(オ) 後見業務における弁護士、司法書士等の法律専門家との連携

・判断に迷う時は、弁護士相談や専門相談(成年後見支援センター)、あるいは電話で相談している。

(カ) 関係機関との連携

・銀行や郵便局との関わり

・家庭裁判所との関わり(判断に迷った時の相談)

・佐倉市との関わり(健康保険課・高齢者福祉課・障害福祉課等)

・被後見人等の親族との関わり

・福祉施設、包括支援センター、相談支援事業所、在宅福祉サービス事業所等福祉関係機関との関わり

・病院、保健所等保健・医療機関との関わり

・弁護士、司法書士、社会福祉士等の専門職及び職能団体との関わり

・佐倉市市民後見人協会との関わり

## キ 移動サービス事業

### 実施内容

電車、バス、タクシーといった公共交通機関を利用して一人で外出することが困難な高齢者や障がい者等が、通院、福祉サービスの利用や趣味などの社会参加を図るため、市民相互による支え合い事業として移動サービス事業を実施した。コーディネーター9名体制で事務局スタッフとコーディネーターによるケース会議を月2回開催し、利用会員の調査、協力会員の研修、サービスのコーディネートを行い、事業を実施した。

### ア 会員の状況

#### 利用会員(メンバー)の状況

会員種別	令和元年度	平成30年度	平成29年度
利用会員 (メンバー)	58名	70名	65名
	介護認定44人、障がい者18人、その他3人(重複あり)	介護認定56人、障がい者23人、その他4人(重複あり)	介護認定53人、障がい者29人、その他2人(重複あり)
協力会員 (サポーター)	33名	40名	37名
後援会員 (スポンサー)	15件 34,000円	87件 161,000円	53件 131,000円

### イ 利用目的別回数

年度	通院	送迎	趣味	買物	その他	合計
令和元年度	273.5	70	24.5	41	11	420回
平成30年度	229.5	82	10	67	5.5	464回
平成29年度	310	81	22	51	11	475回

### ウ 運行実績

年度	稼働日	回数	活動距離数	活動時間数	車両数
令和元年度	212日	420回	5,843,00km	1048時間18分	4台
平成30年度	221日	464回	7,190,00km	973時間11分	4台
平成29年度	223日	475回	6,657.00km	995時間53分	4台

### エ サポーター基本研修

年度	実施日	参加者(修了者)
令和元年度	7月29日(月)、7月30日(火)	7名
	1月23日(木)、1月24日(金)	3名
平成30年度	7月25日(水)、7月26日(木)	8名
平成29年度	7月22日(土)、7月23日(日)	7名
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動サービス概論</li> <li>移動サービス活動の実際、移動サービスの利用者を理解する接遇と介助</li> <li>・移動サービスでの運転に必要な知識と心構え</li> <li>福祉車両について、運転実技</li> <li>・移動サービスに必要な介助技術</li> <li>交通安全講習、修了証書授与(後日交付)</li> </ul>	

オ サポーター現任者研修・交流会

年 度	実施日	参加者
令和元年度		
平成30年度	1月24日(木)	11名
平成29年度	1月25日(木)	21名

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

カ 移動サービスコーディネーター会議

年 度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
開催回数	24回	24回	24回

毎月2回、コーディネーターと職員が集まり、新規訪問ケースの報告・検討、訪問予定ケースの報告・調整、移動サービス運行上のケース情報の共有を行い、日常的運行の円滑化を図った。

## ク 生活困窮世帯子ども支援事業

### 実施内容

元気に育て子ども基金を財源に佐倉市在住で経済的な理由等により生活困窮世帯に属する子どもが健康やかに育つように必要な資金として支援金を交付し世帯の自立援助に寄与するために実施した。

### (ア) 支援金交付実績

	件数	金額(円)	主な用途
4月	1	25,560	通学定期代
5月	2	100,000	引越のための初期費用
6月	0	0	
7月	1	99,184	エアコン設置費用
8月	3	162,970	母子施設入所のための健康診断料、母子施設入所のため 廃車にかかる自動車税、出産保証金
9月	0	0	
10月	1	100,000	電気代、ガス代、学校納付金
11月	0	0	
12月	0	0	
1月	0	0	
2月	1	10,990	通学定期代
3月	1	100,000	高校入学にかかる費用
合計	10	598,704	

### (イ) 関係機関などとの連携

生活困窮者自立支援事業での相談支援や児童青少年課、学校、民生委員など関係機関と連携し、困窮世帯の子ども支援に取り組んだ。

(9)共同募金配分事業

ア 歳末たすけあい運動

実施内容

経済的に支援が必要な在宅生活者が明るい正月を迎えられよう、支援金を贈るとともに、民間社会福祉施設等の歳末行事を支援するために、「歳末たすけあい募金配分内容検討委員会」及び「民生委員・児童委員協議会地区会長会議」で検討・協議を経て、配分額等を決定した。対象者の確認、支援金の配分は、民生委員・児童委員協議会の協力で実施した。また、年間を通しての生活困窮者等への活動助成と年末・年始における地域福祉活動の支援金配分を行った。

(ア)歳末たすけあい募金配分内容検討委員会

回数	開催日	会場	内容
第1回	5月30日(木)	2階会議室	<報告事項> ・平成30年度歳末たすけあい募金・配分実績 ・令和元年度歳末たすけあい募金配分計画 <協議事項> ・令和元年度歳末たすけあい助成金申請団体の対象団体の選考 *出席委員:6名
第2回	1月21日(火)	2階会議室	<報告事項> ・令和元年度歳末たすけあい募金・配分状況(中間報告) <協議事項> ・委員長、副委員長の選任 ・令和2年度歳末たすけあい募金配分内容 *出席委員:8名

(イ)民生委員・児童委員協議会での歳末たすけあい運動の協力依頼

	会長会議	単位地区定例会
9月	配分対象者の確認(調査)依頼	同左
10月	配分対象者の確認(調査)台帳回収	同左
11月	配分対象者「確認表」の配布	同左
12月	「在宅支援金」の交付と「受領簿」の配布	同左
1月	在宅支援金「受領簿」回収と戻入金受付	同左
3月	歳末たすけあい運動事業報告	※新型コロナウイルス感染防止のため中止

(ウ)在宅支援金の配分実績

(単位:円)

区分	種別	対象世帯数	金額	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
				対象世帯数	金額	対象世帯数	金額	対象世帯数	金額
要保護世帯	一般低所得世帯	単身	10,000	15	150,000	15	150,000	16	160,000
		家族あり	12,000	12	144,000	15	180,000	18	216,000
		家族(子あり)	14,000	108	1,512,000	115	1,610,000	130	1,820,000
	母子・父子世帯	子1人	12,000	134	1,608,000	144	1,728,000	148	1,776,000
		子2人以上	15,000	214	3,210,000	223	3,345,000	230	3,450,000
	ひとり暮らし高齢者世帯		10,000	158	1,580,000	170	1,700,000	168	1,680,000
	ねたきり高齢者世帯	単身	10,000	0	0	0	0	0	0
		家族あり	12,000	3	36,000	3	36,000	3	36,000
	心身障がい児・者世帯	単身	10,000	7	70,000	7	70,000	9	90,000
		家族あり	12,000	16	192,000	17	204,000	24	288,000
罹災世帯	単身	10,000	1	10,000	0	0	0	0	
	家族あり	12,000	0	0	0	0	0	0	
合計				668	8,512,000	709	9,023,000	746	9,516,000

## (エ) 歳末たすけあい募金助成金

通年事業	内 訳	金 額
年間を通しての生活困窮者等への活動助成金	50,000円×17団体	850,000円
	30,000円×1団体	30,000円
	40,000円×1団体	40,000円
	合計 19団体	920,000円

## (オ) 配分合計

在 宅 支 援 金	668世帯	8,512,000
年間を通しての生活困窮者等への活動助	19団体	920,000
事 務 費		302,909
配 分 合 計		9,734,909

## (カ) 募金実績

歳末たすけあい募金目標額	10,967,000円
歳末たすけあい募金実績額	10,069,274円

## (キ) 次年度への繰越金

前年度からの繰越金	8,954,039円
当年度繰越金(募金実績－配分実績)	334,365円
次年度への繰越金	9,288,404円

## イ 児童福祉事業

(ア) 交通遺児見舞金・勉学奨励金・激励金・受験費用助成金の交付

実施内容

陸上交通事故により父親または母親を失った18歳未満の交通遺児(世帯)を対象世帯とし、調査を行い該当する世帯に対し担当地区民生委員の協力を得て見舞金、勉学奨励金・激励金の交付を行い交通遺児世帯の激励を行った。また、高校・大学の受験費用助成金の新設され、1件の交付を行った。	
交通遺児該当世帯	3世帯
見舞金 交付金額	なし
勉学奨励金 交付金額	90,000円
激励金 交付金額	60,000円
受験費用助成金 交付金額	20,200円

## (10) 共同募金事業への協力

### 実施内容

共同募金事業について、市民の理解を求めるとともに、たすけあい精神を高め、市民の善意を結集した募金運動を千葉県共同募金会佐倉市支会と協力して行った。募金活動は、10月1日から、各自治会・町会・区の協力による戸別募金、駅頭や大型店舗等において、ボランティアグループ及び個人・地区社協・学校等の協力による街頭募金のほか、法人・学校・職域・イベント等で実施した。

#### ア 赤い羽根募金

募金目標額 15,370,000円 募金実績額 14,124,961円 (別途物品寄付29,664円相当あり)

#### イ 歳末たすけあい募金

募金目標額 10,967,000円 募金実績額 10,069,274円

#### ウ 災害義援金

令和元年8月佐賀県豪雨災害義援金	令和元年9月2日(月)～令和2年2月28日(金)
令和元年台風15号・台風19号・大雨千葉県災害義援	令和元年9月17日(火)～令和2年3月31日(火)
令和元年台風第19号災害義援金	令和元年10月16日(水)～令和2年3月31日(火)

#### エ 資材発送

9月に地区代表者に対して協力依頼とともに赤い羽根募金資材を発送する作業に協力した。また、歳末たすけあい募金資材については、11月の資材発送作業に協力した。

#### オ 赤い羽根共同募金説明会

5月11、12日に開催した社協説明会で、共同募金運動についての説明を行い、自治会への協力依頼を行った。また、7月5、11日に個人・団体ボランティア、地区社会福祉協議会対象に、街頭募金説明会を開催し、共同募金の目的、街頭募金の注意点等を説明した。

開催日時	会場	対象者
5月11日(土)午前	社会福祉センター3階中会議室	社協説明会(佐倉)
5月11日(土)午後	社会福祉センター3階中会議室	社協説明会(根郷・和田・弥富)
5月12日(日)午前	志津コミュニティセンター大ホール	社協説明会(志津4地区)
5月12日(日)午後	社会福祉センター3階中会議室	社協説明会(臼井・千代田)
7月5日(金)午後1時30分～	西部地域福祉センター	自治会、地区社協、 ボランティア団体・個人など
7月11日(木)午後1時30分～	社会福祉センター地下研修室	
10月21日(月)午後1時30分～	臼井西中学校	臼井西中学校1年生

#### カ 共同募金しおりづくり

共同募金をより理解していただくこと、街頭募金活動で啓発用に配布することを目的に実施とした。南部児童センターでは、センターの協力により、幼児から保護者まで参加しがあった。ここで作成したしおりは、スマイルクラブ(センターのボランティアクラブ)の小学生が南部センターふくしまつり内で街頭募金活動を実施し、活用した。

8月 2日(金)	南部児童センター	参加者63名
8月 8日(木)	社会福祉センター地下研修室	参加者 5名
	西部地域福祉センター	参加者 6名
9月 5日(木)	西部地域福祉センター研修室	参加者19名

#### キ 佐倉市オリジナル回覧作成

共同募金運動をすすめる上で、佐倉市内で寄せられた募金がどのように活用されているのかを、その流れとともに昨年の実績を綴った佐倉市オリジナルの回覧物を6,000枚作成し、自治会・町内会等へ配布した。また、学校、法人・団体へも協力依頼とともに配布を行った。

#### ク 佐倉市オリジナルDVDの活用

地区代表者からの要望を受け、赤い羽根共同募金の佐倉市内での使われ方をわかりやすく説明するために、平成23年度からオリジナルDVDを作成し、赤い羽根共同募金の周知や講座、街頭募金ボランティア説明会等で活用している。今年度も広報啓発に利用している。

(11) 福祉総合相談事業

実施内容

日常生活上のさまざまな悩みを抱える地域住民に対して、相談に応じ、相談者ごとの諸問題について適切な助言と援助を行うことで、問題解決に向けての協力を行った。また、相談に対して即応し、早期問題解決へつなげるよう心配ごと相談を実施した。さらに専門相談を実施し、きめ細かな対応を行った。9月9日は台風15号の影響で心配ごと相談、及び法律相談を中止した。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月の心配ごと相談及び法律相談は中止した。

(ア) 設置状況

相談内容	開設場所	開設日	開設時間
心配ごと相談	佐倉	社会福祉センター	毎週月曜日
	志津	西部地域福祉センター	第1・3水曜日
	根郷	南部地域福祉センター	第2・4金曜日
法律相談	社会福祉センター	毎月第4月曜日	10:00～15:00
介護生活相談	社会福祉センター	毎週月曜日～金曜日	10:00～15:00
ボランティア相談	社会福祉センター	毎週月曜日～金曜日	8:30～17:00
貸付相談	社会福祉センター	毎週月曜日～金曜日	8:30～17:00

(イ) 福祉総合相談所相談状況

相談名	相談件数			相談内容件数		
	元年度	30年度	29年度	元年度	30年度	29年度
心配ごと相談(佐倉)	61	54	52	73	64	55
〃 (志津)	19	41	33	21	46	37
〃 (根郷)	15	15	19	19	15	26
法律相談	49	57	67	86	96	151
介護生活相談	25	26	31	25	26	31
ボランティア相談	241	234	269	241	234	269
合計	410	427	471	465	481	569

(ウ) 内容件数内訳(心配ごと相談・法律相談)

相談事項	心配ごと									法律			合計(心配ごと)		
	佐倉			志津			根郷			佐倉					
	元年度	30年度	29年度	元年度	30年度	29年度	元年度	30年度	29年度	元年度	30年度	29年度	元年度	30年度	29年度
1 年金	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3	1	2	1	0	1
2 生計	3	6	10	0	7	2	2	0	0	0	2	0	5	13	12
3 職業・生業	0	3	1	0	3	3	0	0	0	1	0	2	0	6	4
4 住宅	4	5	4	0	3	1	0	1	3	3	1	3	4	9	8
5 家族	21	15	13	6	11	12	6	5	10	2	3	8	33	31	35
6 DV問題	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0	1	2	0	2	2
7 結婚	1	2	0	1	0	0	0	0	0	4	6	21	2	2	0
8 離婚	3	3	3	1	1	1	1	2	0	0	1	0	5	6	4
9 健康・衛生	1	2	0	1	2	3	1	0	0	0	0	0	3	4	3
10 医療	2	0	1	0	0	1	2	0	2	2	1	0	4	0	4
11 精神保健福祉	4	5	1	2	1	1	0	0	2	37	33	50	6	6	4
12 人権・法律	2	4	2	0	0	1	2	0	1	29	35	51	4	4	4
13 財産	6	1	3	3	2	2	1	1	0	5	7	8	10	4	5
14 事故	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1
15 児童・母子保健	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16 教育・青少年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17 心身障がい者福祉	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
18 母子・父子福祉	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
19 高齢者福祉	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3
20 苦情	1	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	3	3	2
21 ボランティア	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	1

22	近 隣	12	5	2	3	4	5	1	1	2	0	1	2	16	10	9
23	その他	10	11	11	2	9	1	2	5	2	0	3	0	14	25	14
24	ひきこもり	1			0			0			0			1		
合計		73	64	55	21	46	37	19	15	26	86	96	151	113	125	118

(エ)会議及び研修

①市民相談員及び心配ごと相談員合同研修

<第1回>

日 時	7月25日(木)午後2時～4時
場 所	ミレニアムセンター佐倉 第3・4会議室
内 容	参加者:13名 「こころサポーター(ゲートキーパー)養成研修」 講師:聖マリアンナ医科大学神経精神科研究員 田口 学氏 佐倉市健康子ども部健康増進課職員

<第2回>

日 時	2月4日(火)午後2時～4時
場 所	ミレニアムセンター佐倉 第3・4会議室
内 容	参加者:13名 「傾聴について」 講師:NPO法人 スピリッツ 北田 知子氏・石丸 貴子氏

②心配ごと相談員会議

<第1回>

日 時	7月25日(木)午後4時15分～5時
場 所	ミレニアムセンター佐倉 調理室
内 容	参加者:14名 ①平成30年度福祉総合相談所の活動状況について ②令和元年度(4月・5月・6月)福祉総合相談所の活動状況について ③印旛ブロック市町村社会福祉協議会相談事業運営研究協議会報告 ④意見交換

<第2回>

日 時	2月4日(火)午後4時15分～5時
場 所	ミレニアムセンター佐倉 第1.2会議室
内 容	参加者:13名 ①佐倉市福祉総合相談所所長の選任について ②佐倉市福祉総合相談所運営委員の選任について ③令和元年度(12月まで)福祉総合相談所の活動状況について ④記録カード表について ⑤意見交換

③福祉総合相談所一般相談事前説明会

日 時	11月19日(火)午後1時30分～3時30分
場 所	社会福祉センター2階会議室
内 容	参加者:次期福祉総合相談所一般相談員12名(欠席者3名は後日説明)、所長、現相談員1名 ①心配ごと相談事業の概要と相談員としての心構え ②電話相談時の対応について ③体験談～新人相談員時代に苦労したこと

④令和元年度印旛ブロック市町社会福祉協議会 相談事業運営研究協議会

日 時	7月23日(火)午後1時30分～4時
場 所	ふれあいプラザさかえ
内 容	参加者:所長、職員1名 ①「隠れた課題を見逃さない相談術」 講師:特別養護老人ホーム栄白翠園 施設長 鈴木敬一朗氏 ②各市町社協相談所の現状について

⑤佐倉市福祉総合相談所運営委員会

<第1回>

日 時	8月29日(木)午後1時30分～3時
場 所	社会福祉センター2階会議室
内 容	参加者:12名 ①H30年度福祉総合相談所の活動状況について ②令和元年度(4～6月)福祉総合相談所の活動状況について ③福祉総合相談の運営について ④困難事例への対応について

<第2回>

令和2年3月に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

(12) 居宅介護

ア 障害福祉サービス事業

実施内容

障害者総合支援法に基づき、身体障がい者(児)、知的障がい者(児)、精神障がい者にホームヘルパーを派遣し、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、生活全般にわたる援助を行った。

活動実績(地域生活支援事業、生活サポート事業、同行援護事業を含む)

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間		
	元年度	30年度	29年度	元年度	30年度	29年度	令和元年度	30年度	29年度
4月	71	75	81	546	540	570	748時間42分	748時間00分	796時間27分
5月	68	70	82	566	548	588	790時間01分	768時間35分	790時間32分
6月	75	71	82	550	517	584	752時間29分	780時間30分	832時間26分
7月	70	66	79	599	506	554	844時間56分	737時間19分	757時間38分
8月	66	64	83	563	521	564	806時間05分	751時間15分	775時間12分
9月	68	65	80	546	474	556	797時間16分	721時間50分	753時間40分
10月	68	72	88	572	545	593	787時間03分	817時間47分	834時間30分
11月	69	68	80	610	517	567	858時間57分	777時間55分	786時間40分
12月	67	70	84	581	489	566	804時間37分	718時間30分	801時間24分
1月	72	69	85	578	477	546	794時間48分	674時間35分	777時間40分
2月	69	72	86	562	497	534	754時間44分	733時間25分	718時間57分
3月	64	56	80	575	501	600	657時間40分	732時間35分	829時間25分
合計	827	818	990	6,848	6,132	6,822	9397時間18分	8962時間16分	9454時間31分
月平均	69	68	83	571	511	569	783時間06分	746時間51分	787時間52分

月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
元年	69	571	783時間06分
30	68	511	746時間51分
29	83	569	787時間52分

イ 訪問介護員派遣事業

実施内容

公的制度に該当しない介護又は支援を必要とする高齢者、障がい者、児童等の家庭に訪問介護員を派遣し、自立した日常生活を営むことができるよう、生活全般にわたる援助を行った。

活動実績

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間		
	令和元年	30年度	29年度	令和元年	30年度	29年度	令和元年度	30年度	29年度
4月	5	8	8	17	28	21	14時間56分	27時間40分	19時間28分
5月	4	8	7	15	26	27	11時間32分	28時間15分	27時間14分
6月	4	6	7	13	23	23	8時間47分	20時間00分	26時間41分

7月	3	6	6	16	24	21	11時間14分	22時間40分	22時間58分
8月	4	7	10	16	27	32	10時間44分	27時間30分	46時間46分
9月	3	6	12	15	19	28	10時間15分	14時間00分	35時間08分
10月	6	7	9	31	25	26	21時間00分	21時間00分	32時間49分
11月	4	7	9	13	24	20	10時間39分	19時間40分	23時間50分
12月	4	7	7	9	26	20	17時間24分	22時間20分	20時間55分
1月	5	7	7	11	21	26	16時間36分	16時間25分	30時間10分
2月	3	6	10	6	22	19	5時間24分	18時間45分	22時間15分
3月	2	4	9	12	15	37	5時間54分	10時間30分	38時間35分
合計	47	79	101	174	280	300	144時間25分	248時間45分	346時間49分
月平均	4	7	8	15	23	25	12時間02分	20時間43分	28時間54分

月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
元年	4	15	12時間02分
30	7	23	20時間43分
29	8	25	28時間54分

ウ 相談支援事業

指定計画相談支援			指定障害児童相談				障害支援区分認定調査		
利用者数(人)							調査件数		
月	令和元年	30年度	29年度	令和元年	30年度	29年度	令和元年度	30年度	29年度
4月	4	4	6	0	0	0	—	1	4
5月	4	3	0	0	0	0	—	1	1
6月	1	2	0	0	0	0	—	1	4
7月	2	4	3	2	2	2	—	1	0
8月	4	0	4	0	0	0	—	8	2
9月	0	10	0	0	0	0	—	5	5
10月	9	6	12	0	0	0	—	1	0
11月	5	0	9	0	0	0	—	—	1
12月	1	3	0	0	0	0	—	—	0
1月	3	2	5	0	0	0	—	—	3
2月	0	5	0	0	0	0	—	—	0
3月	5	4	6	0	0	0	—	—	1
合計	38	29	45	2	2	2	—	18	21
月平均	3.2	2.4	3.8	0.2	0.2	0.2	—	1.5	1.8

※認定調査については平成30年10月業務終了

### (13)介護保険

#### ア 訪問介護事業

##### 実施内容

介護保険制度に基づく訪問介護事業を適正に実施するとともに、質の高い介護サービスを提供するため人材育成等を行った。

##### (ア)訪問介護活動実績

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	元年度	30年度	29年度	元年度	30年度	29年度	令和元年度	30年度	29年度
4月	24	28	26	232	255	231	247時間02分	244時間15分	219時間33分
5月	21	9	26	214	261	258	230時間49分	125時間30分	227時間44分
6月	21	16	26	209	239	258	224時間19分	228時間05分	244時間12分
7月	20	23	25	223	240	247	238時間23分	229時間20分	249時間39分
8月	20	24	22	223	221	220	237時間17分	219時間35分	210時間33分
9月	21	22	25	220	211	276	240時間05分	207時間00分	263時間23分
10月	20	22	25	199	238	284	219時間20分	230時間55分	263時間20分
11月	19	23	26	159	242	284	170時間30分	243時間25分	256時間05分
12月	17	26	25	141	282	278	151時間26分	276時間20分	253時間55分
1月	17	24	27	137	243	283	148時間22分	252時間00分	254時間19分
2月	17	24	26	142	220	252	153時間27分	234時間25分	244時間20分
3月	18	24	24	156	243	255	167時間52分	255時間35分	240時間05分
合計	235	265	303	2,255	2,895	3,126	2428時間52分	2746時間25分	2927時間08分
月平均	19.6	22.1	25.3	187.9	241.3	260.5	202時間44分	228時間52分	243時間55分

##### 月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
元年	19.6	187.9	202時間44分
30	22.1	241.3	228時間52分
29	25.3	260.5	243時間55分

##### (イ) 予防訪問介護活動実績

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	元年度	30年度	29年度	元年度	30年度	29年度	令和元年度	30年度	29年度
4月	-	-	27	-	-	160	-	-	156時間59分
5月	-	-	25	-	-	154	-	-	150時間37分
6月	-	-	22	-	-	141	-	-	138時間31分
7月	-	-	20	-	-	115	-	-	111時間54分
8月	-	-	17	-	-	114	-	-	110時間44分
9月	-	-	14	-	-	92	-	-	88時間51分
10月	-	-	11	-	-	72	-	-	71時間58分
11月	-	-	10	-	-	62	-	-	62時間00分
12月	-	-	8	-	-	57	-	-	57時間00分
1月	-	-	6	-	-	41	-	-	41時間00分
2月	-	-	2	-	-	14	-	-	14時間00分
3月	-	-	0	-	-	0	-	-	0時間00分
合計	-	-	162	-	-	1,022	-	-	1003時間34分
月平均	-	-	14	-	-	85	-	-	83時間37分

月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
元年度	0	0	0時間00分
30	0	0	0時間00分
29	14	85	84時間37分

(ウ) 総合事業活動実績

月	利用者数(人)			活動回数(回)			活動時間数		
	元年度	30年度	29年度	元年度	30年度	29年度	令和元年度	30年度	29年度
4月	27	32	4	168	187	35	164時間19分	181時間50分	32時間59分
5月	28	32	7	177	194	67	173時間54分	192時間45分	61時間46分
6月	28	30	11	162	180	86	158時間58分	178時間00分	79時間31分
7月	30	30	14	185	178	96	180時間45分	177時間45分	92時間49分
8月	30	29	19	185	187	123	180時間10分	185時間00分	117時間51分
9月	29	29	21	168	162	134	162時間41分	162時間29分	128時間36分
10月	26	28	23	160	182	155	154時間59分	180時間50分	151時間00分
11月	28	27	23	160	173	155	154時間49分	172時間10分	149時間55分
12月	27	27	25	155	165	150	148時間29分	163時間00分	147時間00分
1月	28	26	28	146	164	155	140時間49分	163時間15分	150時間15分
2月	27	27	31	151	158	169	146時間48分	158時間00分	163時間30分
3月	22	27	32	136	168	207	131時間14分	167時間25分	201時間30分
合計	330	344	238	1953	2098	1,532	1897時間55分	2082時間29分	1476時間42分
月平均	28	29	20	163	175	128	158時間09分	173時間32分	123時間03分

月平均比較

年度	利用者(人)	活動回数(回)	活動時間数
元年	28	163	158時間09分
30	29	175	173時間32分
29	20	128	123時間03分

介護度別利用者内訳

要介護状態区分	利用者数(名)		
	令和2年3月	平成31年3月	平成30年3月
事業対象者	3	3	0
要支援1	8	11	12
要支援2	11	13	16
要介護1	8	13	11
要介護2	7	4	5
要介護3	1	5	4
要介護4	2	2	2
要介護5	0	1	1
合計	40	49	51

(エ) 訪問介護員(ホームヘルパー、同行援護従事者)関係

a 訪問介護員登録人数 3月31日在籍者数

令和元年度	35名(同行援護従事者3名含む)
平成30年度	38名(同行援護従事者5名含む)
平成29年度	36名(同行援護従事者5名含む)

b 訪問介護員会議・研修

会議・研修	開催日	内 容	参加者
全体会	4月14日	平成30年度事業報告および平成31年度事業計画 雇入通知交付他	26
研修会	6月16日	志津消防署による救命救急講習「AED操作法手順と心臓 マッサージ実習」	41
研修会	9月8日	「成年後見制度について学ぶ」講師:社協権利擁護班	37
研修会	11月17日	「信頼関係を構築ふれあいの仕方」五十嵐信博講師	35
研修会	2月16日	「同行援護研修」伊藤美由貴歩行訓練士による実技指導と講義	39
合計			178

c 訪問介護サービス 事故報告

(件)

No.	事故の内容	令和元年度	平成30年度	平成29年
1	訪問遅れ	0	2	3
2	訪問忘れ	2	1	0
3	車等の事故	0	0	0
4	利用者の怪我	0	0	1
5	訪問介護員の怪我	0	0	1
6	派遣調整の誤り	0	1	2
7	物損	0	1	2
8	その他	1	1	1
合計		3	6	10

## イ 居宅介護支援事業

### 実施内容

介護保険制度に基づく居宅介護支援事業を法令及び契約に基づき適正に実施した。

### 居宅介護支援事業活動実績

	令和元年度	30年度	29年度
4月	77人	70人	74人
5月	75人	25人	71人
6月	76人	28人	69人
7月	76人	9人	67人
8月	71人	16人	65人
9月	79人	68人	68人
10月	79人	71人	68人
11月	78人	71人	71人
12月	77人	73人	70人
1月	76人	71人	69人
2月	75人	70人	64人
3月	75人	71人	66人
合計	914人	643人	822人
月平均	76人	54人	69人

### 介護予防支援業務活動実績(受託業務 平成29年度単価4,601円/人・月)

	令和元年度	30年度	29年度
4月	43人	34人	24人
5月	45人	34人	25人
6月	51人	34人	26人
7月	52人	33人	27人
8月	52人	33人	28人
9月	50人	35人	29人
10月	50人	37人	30人
11月	47人	38人	31人
12月	47人	40人	32人
1月	48人	40人	33人
2月	43人	40人	34人
3月	41人	41人	35人
合計	569人	439人	354人
月平均	47人	37人	29人

### 介護度別利用者内訳

要介護状態区分	令和元年度	30年度	29年度
事業対象者	2人	1人	0人

要支援1	12人	17人	9人
要支援2	27人	24人	23人
要介護1	23人	18人	22人
要介護2	29人	25人	20人
要介護3	12人	15人	14人
要介護4	7人	8人	6人
要介護5	4人	5人	4人
合計	116人	113人	98人

要介護・要支援認定調査業務活動実績

	令和元年度	30年度	29年度
4月	6件	0件	4件
5月	8件	0件	4件
6月	6件	0件	6件
7月	7件	2件	6件
8月	6件	4件	5件
9月	8件	2件	6件
10月	7件	0件	6件
11月	7件	1件	6件
12月	6件	4件	7件
1月	3件	5件	7件
2月	6件	7件	6件
3月	7件	5件	7件
合計	77件	30件	70件
月平均	6件	3件	5件

## 2 公益事業 (1) 指定管理事業

### ア 西部地域福祉センターの管理運営

#### 実施内容

平成31年3月28日付けで、佐倉市長との間で締結した佐倉市西部地域福祉センターの管理に関する協定書に基づき、(指定期間:平成31年度から令和5年度まで)適切な管理運営業務を実施した。

地域住民が地域福祉活動を推進する施設として、その場と機会を提供するとともに福祉活動の拠点として、志津、志津南、ユーカリが丘及び西志津地区社協の事務局を設置している。

また、ボランティアセンター、研修、相談等の施設を確保し、ボランティアセンター機能の充実を図ることにより地域福祉の増進に努めた。

利用者数は、3月5日から新型コロナウイルスの感染拡大防止のため臨時休所となったことにより、ほとんどが利用減少した。なお、研修室の利用人数の増加は地方統一選挙の期日前投票所として使用されたことによる。

企画事業については、相談事業として「弁護士による無料法律相談」、「知的障がい児(者)支援相談」及び「相続・遺言・成年後見講演会&相談会」を実施した。高齢者交流事業として「笑いヨガミュージック」、「自力整体」、「コミュニティカフェ」、「介護予防講座」及び「生活安全セミナー」を実施した。

また、子育て支援事業として、「親子で楽しむモノづくり体験教室」、「子どものまち・ちびさくら」、ボランティアセンター運営事業として「みんなで手話を学ぼう」を実施した。

また、初めての試みとして、相談までに至らないような住民の声を聴くため「生活支援案内業務」を実施した。また、利用者の意見要望を聴くため、定期利用団体との懇談会を開催した。

#### (ア) 利用状況

人員配置:センター長1人、福祉活動専門員1人、管理員7人

室名	元年度		30年度		29年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
会議室	1,286	29,940	1,534	30,204	1,491	33,009
研修室	444	18,021	499	6,749	532	16,445
娯楽室	—	8,692	—	10,753	—	11,201
和室	—	1,272	—	1,061	—	1,744
浴室(男)	—	6,294	—	7,556	—	8,261
浴室(女)	—	2,479	—	3,358	—	3,481
浴室(計)		8,773		10,914		11,742

#### (イ) 相談事業

弁護士による無料法律相談

日時	6月11日(火)、9月10日(火)、12月10日(火) 午前10時～午後3時
会場	西部地域福祉センター 相談室
相談者数	6月11日(火)なし、9月11日(火)3名、12月11日(火)2名
内容	千葉県弁護士会所属の弁護士2名(午前・午後各1名)により、相談時間30分を限度に事前申込制の先着順受付として、法律上の専門相談を無料にて実施した。

知的障がい児(者)支援相談

日時	毎月第2金曜日 午前10時～午後3時
会場	西部地域福祉センター 相談室
相談者数	4月なし、5月1名、6月1名、7月1名、8月2名、9月2名、10月1名、11月2名、12月1名、1月1名、2月1名、3月は臨時休所

相続・遺言・成年後見講演&相談会

日 時	9月20日(金) 午前10時～正午
会 場	西部地域福祉センター 会議室 相談室
参加者数	講演会31名、被相談者1名
内 容	公益財団法人家庭問題情報センター千葉ファミリー相談室の協力を得て、相続・遺言・成年後見について学ぶ講演会を実施し、講演会後において相談会を開催した。

(ウ)高齢者交流事業

笑いヨガ・ミュージック

日 時	6月4日(火)、7月2日(火)、8月6日(火)、9月3日(火)、10月1日(火)、12月3日(火)午後2時～午後3時30分
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	6月15名、7月9名、8月13名、9月16名、10月15名、12月19名
内 容	主に高齢者を対象として、心身の健康増進及び認知症予防に効果のある「笑い」とミュージックを組み合わせた事業を実施した。ボランティアグループ「笑いヨガ・ミュージック」を講師として、笑って歌える歌20曲以上を準備し、参加者全員で合唱を行った。歌に合わせて簡単な楽器を使用したり拍手を交えたりして、参加者が楽しく元気に過ごせる場として年6回開催した。

自力整体

日 時	7月13日(土)、9月14日(土)、10月26日(土)、11月9日(土)、12月26日(木)午後2時～午後4時
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	7月21名、9月18名、10月12名、11月22名、12月19名
内 容	高齢者等が、医療や介護を必要とせずできるだけ長く健康で生活していくために、「秋田美智子」氏を講師として、自分のペースにより自分の体重を活かして、自分の体を整体することにより健康増進を図る事業として、参加料を無料として年5回開催した。

コミュニティカフェ・憩え場

日 時	12月15日(日) 午後1時30分～4時
会 場	西部地域福祉センター 研修室
参加者数	20名
内 容	高齢者支援グループ「長いすの会」の協力を得て、高齢者の交流が希薄になりつつある社会の課題に対応するため、ギター演奏の元で合唱を楽しみ、気軽に茶菓を共にして語り合える機会とした。

介護予防講座

日 時	6月20日(木) 午後1時30分～3時30分
会 場	西部地域福祉センター会議室
参加者数	18名

内 容	志津南部包括支援センター協力を得て、運動療法士の指導により高齢者が自分の健康について意識し、日常生活で行うことができる能力トレーニングを習得することができた。
-----	---

#### 生活安全セミナー

日 時	7月23日(火)午前10時～11時、10月3日(木)午後2時～3時
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	7月31名、10月15名
内 容	7月は生活安全セミナーの第1回目として、高齢者による交通事故が多く発生していることから、佐倉警察署警察官を講師として交通安全教室を実施した。 10月は第2回目の生活安全セミナーとして、高齢者が日常生活の中で起こり得る消費生活トラブルについて未然に防止するため、佐倉市消費生活相談員を講師として消費生活トラブル防止講座を実施した。

#### (エ)子育て支援事業

##### 親子で楽しむ「モノづくり体験」教室

日 時	4月28日(日)、4月29日(祝)、5月1日(祝) 午前10時～正午
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	4月28日9名、4月29日3名、5月1日19人
内 容	佐倉市シルバー人材センターの協力を得て、4月から5月初めは大型連休となることから、児童等とその親を対象としてモノづくり体験教室を実施し、児童幼児の健全育成及びその親等の交流の場を提供した。子育て支援の推進に取り組んだ。

##### 子どものまち・ちびさくら

日 時	11月23日(土) 午後1時30分～3時30分
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	38名
内 容	NPO法人「子どものまち」の協力を得て、幼児と親を対象として、幼児が買物をできるまちを設定し、買う側と売る側に分かれて楽しむことにより、子育て支援の推進に取り組んだ。

#### (オ)ボランティアセンター運営事業

##### 夏休みボランティア入門講座「みんなで手話を学ぼう」

日 時	8月9日(金) 午前10時～11時30分
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	4人
内 容	「佐倉市ろう者協会」と「手話サークル希望」の協力を得て、小学生とその親を対象として実施した。ボランティア初心者又は未経験者がボランティア活動に必要な基礎的知識を理解し、聴覚障がい者に必要な手話を学び、今後のボランティア活動への契機とした。

(カ)その他事業

定期利用団体との懇談会

日 時	8月29日(木) 午前10時～午前11時
会 場	西部地域福祉センター 会議室
参加者数	14団体16名
内 容	地域福祉センターの管理運営に関しては、運営委員会又は審議会等が設置されていないことから、利用者の意見や要望を聴く機会を設けるため、定期的に会議室等を利用している団体の代表者との懇談会を年1回開催した。これにより、主催事業の周知を行うことができたとともに、会議室等の利用に関する要望・意見を把握することができ、管理運営については概ね満足されている方が多いと受け止めることができた。

生活支援案内業務

日 時	6月から2月までの毎週木曜日 午前10時～午後3時
会 場	西部地域福祉センター 談話コーナー
支援者数	6月:4名、7月:9名、8月:6名、9月:5名、10月:7名、11月:4名、12月:4名、1月:4名、2月:4名
内 容	行政機関や社会福祉協議会が実施している相談業務について、どの相談を利用すればよいのか判断できない方のために、佐倉市シルバー人材センターの協力を得て、各種の相談に向けた案内業務を実施した。

### 3 収益事業

#### (1) 福祉売店の経営

実施内容

「さくら斎場」利用者の利便を図り、本会福祉活動資金を確保するため、斎場内に福祉売店を設置し、飲物、菓子つまみ類の販売を行った。	
販売品目	ビール、酒、ノンアルコールビール、ジュース、菓子・つまみ類、たばこ、雑貨類
取次品目	貸布団
スタッフ	販売員4名

#### (2) 手数料の収入

##### (ア) 自動販売機の設置

設置台数	15台
金額	2,018,890円

設置場所	設置台数	設置場所	設置台数
西部保健福祉センター	3	佐倉市民体育館	2
レインボープラザ佐倉	1	根郷公民館	1
さくら斎場	2	社会福祉センター	6

過去3カ年の比較

年度	設置台数	金額
令和元年度	15台	2,018,890円
平成30年度	15台	2,105,921円
平成29年度	17台	2,284,378円

##### (イ) 広告掲載料、利用料

社協さくら広告掲載料、ホームページ有料広告、コピー機・印刷機利用料収入により、社会福祉事業の資金造成を行った。社協さくら・ホームページ広告掲載については、本会の法人会員へ勧誘を行った。	
売上金等種類	社協さくらへの広告掲載料、ホームページの有料広告、コピー機・印刷機利用料
金額	409,924円

過去3カ年の比較

年度	金額
令和元年度	409,924円
平成30年度	349,954円
平成29年度	297,284円

## (ウ)収益事業損益計算

	令和元年度	平成30年度	平成29年度
① 事業収入(売上金等)	18,971,561円	21,049,957円	21,395,528円
② 事業原価(仕入費等)	8,740,075円	9,498,785円	9,375,207円
③ 事業総利益=①-②	10,231,486円	11,551,172円	12,020,321円
④ 事業費用(人件費、事務費、事業費)	10,098,221円	10,324,083円	10,965,562円
⑤ 事業利益=③-④	133,265円	1,227,089円	1,054,759円
⑥ 事業外収入	0円	0円	0円
⑦ 事業外費用(社福会計繰出金)	0円	0円	194,945円
⑧ 経常利益=⑤+⑥-⑦	133,265円	1,227,089円	859,814円
⑨ 特別収入	0円	0円	0円
⑩ 特別支出	0円	0円	0円
⑪ 税引前当期利益=⑧+⑨-⑩	133,265円	1,227,089円	859,814円

## 役員

### 【理事】

会長	長谷川大美
副会長	兼坂 誠
副会長	杉山 功
理事	宇田川光三 寺田純子
	小林眞智子 川根紀夫
	深沢孝志 (業務執行理事)

### 【監事】

西原弘明	小池八重子
------	-------

### 【顧問】

山下興一郎

## 評議員

池 克志	伊藤澄子	稲村多恵子	内川浩明	上出和子
小長井博子	塚田雅二	土屋志郎	湯川芳朗	

(令和2年3月31日現在)

# 監査報告書

令和2年5月29日

社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会  
会長 長谷川 大美 様

監事 西原 弘明 

私は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

監事として、理事及び職員等との意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### ① 事業報告等の監査結果

- (1) 事業報告及び附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### ② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

# 監査報告書

令和2年5月29日

社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会  
会長 長谷川 大美 様

監事 小池八重子印

私は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

監事として、理事及び職員等との意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### ① 事業報告等の監査結果

- (1) 事業報告及び附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### ② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

